

第六十九回
帝國議會
貴族院

東北興業株式會社法案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

東北興業株式會社法案

東北振興電力株式會社法案

委員氏名

委員長

侯爵西郷 從德君

副委員長

男爵淺田 良逸君

侯爵池田 宣政君

伯爵溝口 直亮君

子爵岡部 長景君

子爵米田 國臣君

子爵大岡 忠綱君

宇佐美勝夫君

太田 政弘君

男爵有地藤三郎君

堀切善次郎君

男爵松岡 均平君

菅原 通敬君

田所 美治君

宇野 勇作君

田中徳兵衛君

辻 兵吉君

金成 通君

昭和十一年五月十六日(土曜日)午前十時
八分開會

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハ只今
カラ委員會ヲ開會致シマス、最初ニ政府委
員カラ御説明ヲ伺ヒマス

○政府委員(松井春生君) 兩法案全體ニ付

キマシテ大體ノ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒ
マス、東北地方ノ窮乏狀態ニ付キマシテ
ハ、既ニ多年ノ問題デゴザイマシテ、改メ
テ申上ゲル迄モナイコトカト存ズルノデア
リマス、偶、昭和九年ノ冷害ノ結果、特ニ
朝野一般ノ耳目ヲ惹クニ至ッタノデアリマ
シテ、當時政府ニ於キマシテハ、取敢ズ之
ニ對スル應急の處置ヲ講ジタノデアリマス
ガ、更ニ綜合的ノ恆久對策ヲ樹立スル爲
ニ、昭和九年ノ十二月ニ、内閣ニ東北振興
調査會ト云フモノヲ設ケマシタ、爾來同調
査會ハ、東北地方振興ノ根本方策ニ付キマ
シテ鋭意調査ヲ考テ重ネマシテ、種々ノ
方策ヲ御答申ニナッタノデアリマス、其ノ一
端ト致シマシテ、政府ニ對シテ、特殊會社
ヲ設置スベキ必要ニ付テ御答申ニナッタノ
デアリマス、其ノ答申ノ趣旨ハ、政府ニ於
キマシテモ全然御同感デアッタノデアリマ
シテ、其ノ具體化サレタモノガ、只今茲ニ
提案ヲ見マシタ兩法案ナノデアリマス、其

ノ趣旨ト致シマス所ハ、東北地方ノ多年深
刻ナ窮乏ヲ打開致シマス爲ニハ、政府ノ施
設ガ相當長年月ニ互ツテ熱心ニ遂行サレナ
ケレバナラスコトハ勿論デアリマスガ、之
ト相伴ヒマシテ、殖産興業ヲ目的トスル所
ノ特殊ノ興業會社ヲ設立致シマシテ、之ヲ
シテ政府ノ施設ト相俟チマシテ、各種ノ產
業ニ互リマシテ、統一的ノ方針ノ下ニ、資
源ノ開發、産業ノ振興ヲ圖ラセルト云フコ
トガ、最も緊要デアルト認メラレタノデア
リマス、サウシテ各種ノ産業振興ノ基礎條
件ハ、申ス迄モナク低廉ナ電力ヲ豊富ニ供
給スルト云フコトニアルノデアリマセウカ
ラ、此ノ電力問題ヲ同時ニ興業會社ト一緒
ニ解決ヲ策スルト云フコトガ最も大切デア
ルト云フ風ニ考ヘラレタノデアリマス、御承
知ノ通り東北地方ハ其ノ包藏水力ハ極メテ
豊富デアアルノニ拘リマセズ、今日迄ノ電氣
事業ハ規模ガ概ネ小サク、又建設費モ隨分
割高ニナツテ居リマシテ、施設ヲ總括シテ眺
メテ見マスト云フト、局部的ニ止マツテ居ル
狀態デアアルノデアリマス、ソコデ東北地方
ニ特殊ノ電力會社ヲ設立致シマシテ、之ニ
有利ナ水力地點ヲ開發サセマシテ、低廉豐

富ナル電力ヲ供給サセルト云フコトガ、東
北地方振興上最も緊要デアルト云フ風ニ認
メタ次第デアリマス、デ政府ニ於キマシテ
ハ、只今申述ベマシタヤウナ趣旨ニ依リマ
シタ、兩特殊會社ヲ設立スルコトガ、一日
モ忽セニスルコトノ出來ナイ急務デアルト
云フコトヲ考ヘマシテ、今回茲ニ兩法案ヲ
提出スルニ至ッタ次第デアリマス、其ノ内容
ニ付キマシテ主ナル點ヲ申述ベタイト存ジ
マス、先ヅ東北興業株式會社法案デアリマ
スガ、此ノ會社ノ目的ハ、大體肥料工業其
ノ他電氣化學工業、水産資源及鑛産資源等
ノ開發事業、水面埋立ノ事業、農村工業其
ノ他廣ク東北地方振興ニ關スル諸般ノ事業
ヲバ直接ニ經營シ、或ハ又是等ノ事業ニ對
スル投資其ノ他ノ助成ヲスルト云フコトニ
アルノデアリマス、會社ノ資本金額ハ三千
萬圓ニ致シテ居リマシテ、其ノ半分ハ東北
六縣デ大體各平等額ヲ引受ケルコトニ致シ
テ居ルノデアリマス、サウシテ他ノ半分ニ
付キマシテハ、成ルベク東北地方ノ住民ニ
應募サセタイト考ヘテ居ルノデアリマス、
其ノ前半ノ六縣ノ株式引受資金ト致シマシ
テハ、預金部ノ低利資金ヲ融通シテ貰フト

云フコトニナツテ居リマス、政府ハ此ノ會社ニ對シマシテ、其ノ配當金ガ第三營業年度迄ハ年四分、第四營業年度以降ニアリマシテハ年六分ニ達シナイ場合ニ於テハ、創立初期ヨリ十五年ヲ限リマシテ、之ニ達セシムベキ金額ヲ補給スルモノデアリマス、尤モ其ノ額ハ、每營業年度ニ於キマシテハ、拂込株金額ノ六分ヲ超エルコトノナイヤウニ致シテ居ルノデアリマス、ソレカラ又十五箇年度ヲ通ジマシテ、總計五百五十萬圓ヲ超過シナイコトニ致シテ居ルノデアリマス、會社ノ役員ハ總裁副總裁各一人デアリマシテ、理事ガ大體三人位、監事二人ヲ置クコトニナツテ居リマス、次ニ東北振興電力株式會社法案デアリマスガ、其ノ組立ハ大體東北興業株式會社法案ト大同小異デアリマシテ、其ノ目的ト致シマス所ハ、東北地方ニ數箇所ノ水力發電所ヲ建設致シマシテ、出力合計約十五萬「キロワット」ヲ開發致シマシテ、低廉ナ電力ヲ供給スルコトヲ目的ト致シテ居ルノデアリマス、必要ニ應ジマシテハ補給用ノ火力發電所ヲモ建設致シマシテ、水力ノ有效ナル利用ヲ圖リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、資本金額ハ興業會社同様三千萬圓ニ致シテアリマシテ、株式ハ一般カラ募集致シマスケレドモ、東北興業株式會

社ニ對シマシテハ、優先的ニ割當スルコトニナツテ居ルノデアリマシテ、少クモ其ノ三分ノ一即チ一千萬圓以上ハ東北興業株式會社ニ株ヲ持タセルト云フ段取りニナツテ居ルノデアリマス、尙東北地方電氣事業者及ビ東北地方ノ住民ニ對シマシテモ、興業會社ニ準ジマシテ、優先的ナ割當ノ取扱ヲスル筈ニナツテ居リマス、政府ハ、會社ノ配當金ガ興業會社同様第三營業年度迄ハ年四分、第四營業年度以降ニアリマシテハ年六分ニ達シナイ場合ハ、會社ノ創立初期カラ十年ヲ限リマシテ、之ニ達セシムベキ金額ヲ補給スルノデアリマス、但シ其ノ金額ハ每營業年度ニ於キマシテハ拂込金額ノ四分ヲ超エナイコトニナツテ居ルノデアリマス、是ハ興業會社ノ六分ト異リマスケレドモ、事業ノ性質ノ然ラシムル所デアリマシテ、實際ノ配當ニ於キマシテハ、兩會社トモ六分程度ノ配當ガ致サレル筈デアリマス、サウシテ又各營業年度ヲ通ジマシテハ、興業會社同様五百五十萬圓ヲ超過シナイコトニ致シテ居ルノデアリマス、尙東北地方ノ電氣需要ニ應ズル爲ノ同地方ニ於ケル發電用水利權ハ、將來ハ原則トシテ此ノ會社ニ對シテ之ヲ特許スル方針ニ致シテ居リマス、會社ノ役員ハ社長副社長各一人デアリマシ

テ、理事、監事等ニ付キマシテハ興業會社同様デアリマス、特殊ノ新シイ會社デアリマスノデ、兩會社ニ對スル監督ニ付キマシテハ餘程慎重ニ致サナケレバナラヌコトデアリマスノデ、共ニ兩會社ニ各、監理官ヲ置キマシテ、常時其ノ業務ヲ監視セシメルコトニ致シテ居リマス、其ノ外定款ノ設定變更デアリマストカ、或ハ事業計畫デアリマストカ、社債ノ募集デアリマストカ、利益金ノ處分デアリマストカ云ツクヤウナ重要事項ニ付キマシテハ、政府ノ認可ヲ受ケサセルコトニ致シテ居リマス、尙政府ハ普通ノ特殊會社ニ對スル監督上必要ナ命令ガ發セラレルノミデナク、特ニ東北地方ノ振興上必要ナル命令ヲモ爲シ得ルコトニ致シテアリマス、幸ヒニ御協賛ヲ戴キマスレバ、當會社ノ設立ニ付キマシテハ、速カニ政府ニ於キマシテ設立委員ヲ任命致シマシテ、會社設立ニ關スル一切ノ事務ヲ處理セシメマシテ、迅速ニ其ノ準備ヲ完了致シマシテ、本年ノ九月ニハ創立ノ運びニ至ラシメタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、大體只今申上ゲマシタヤウナ次第デアリマシテ、尙御質問ニ應ジマシテ御答ヲ申上ゲタイト思ヒマス、何卒十分ニ御審議アラムコトヲ希望致シマス

○委員長(侯爵西郷從德君) 御相談申上ゲマスガ、此ノ所管ガ内閣ニナツテ居リマスノデ、總理大臣ニ來テ戴ク必要ガアリマスカ、或ハ法制局長官ニ來テ戴ク必要ガアリマスカ、政府委員ダケデ宜シウゴザイマスカ、他ノ方ニ來テ戴クトスレバ、先ニ時間ヲ掛合ッテ置イタ方ガ都合ガ好イト思ヒマスガ……

○伯爵溝口直亮君 私個人トシテハ、其ノ必要ハゴザイマセス

○男爵松岡均平君 其ノ時ニナツテカラデ宜シイダラウト思ヒマス、今ハ要ラナイダラウト思ヒマス

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハ質問ニ移ッテ戴キマス

○田所美治君 私ハドウモ素人デゴザイマスガ、曾テ東北ニハ數年間居リマシタコトガ有ルグラキナコトデ、或ハ宮城縣ニ一二箇年居リマシタヤウナコトモアリマシタシ、縣廳ニ又地方官ヲ致シテ居ッタヤウナコトデ、ソレモ數十年前ノコトデアリマスカラ、近來ノ東北ノ事情ヲ詳カニ致シマセスガ、今ノ御説明ヲ拜聽致シマシテ、素人ノ大體ノ御尋ラシテ見タイト思ヒマス、今度振興會ノ答申ニ基イテ、今松井政府委員カラ御説明ノアリマシタコトハ了承致シマシタガ、

此ノ東北ノ振興ハデス、此ノ二ツノ會社ヲ拵ヘテ、サウシテ經濟上ノ振興ヲ圖ルト云フコトハ、無論急務デアラウト存ジマスガ、是ハ行政ノ方面ト相俟チマセスト云フト、振興ト云フモノノ效ヲ全ウスルコトハ出來マイト云フ考ガ直キニ浮ブノデアリマス、政府ノ此ノ數年來ノ東北救済、窮乏農民ノ救済トカ、或ハ自然東北ノ振興ニモ及ブト云フコトニ付キマシテ、現在豫算ニ依ッテ東北ノ爲ニ特ニ御施設ニナッテ居リマスヤウナ條項ハ、ドンナコトデアリマセウカ、是ハ豫算ヲ詳シク拜見スレバ分ルコトデアリマスガ、之ヲ本案ト相俟チマシテ一ツ御説明ヲ願ッタル仕合セダラウト思ヒマス、ソレカラモウ一ツハ、是ハ本院ノ中ニ振興會ノ、此ノ振興調査會ノ委員モ大分居ラレルヤウデアリマス、其ノ方々ハ御研究ニナッテ居リマセウガ、又昨日モデス、馬場藏相カラノ本案ノ説明モ本會議デ聽キマシタガ、全體ニ付テノ東北振興ノ方策ハ、綜合ノ方策ト申シマスカ、全體方策ト云フモノハ、十二年度以後ノ豫算ニ現レル積リデアル、又政府モ其ノ調ベヲスル積リデアル、先ヅ以テ此ノ二ツノ會社ノ創立ヲ企テル、コンナ御話ガアッタノデアリマスガ、委員會等ニ於キマシテ、其ノ根本方策ニ付テノ審議ト云フモノ

ヲ、マダチヨットモシテ居ラスノデアリマスカ、或ハソレガ或程度マデ進ンデ居テ、今日此ノ本案ト同時ニ、斯ウ云フ經過ニナッテ居ルト云フコトヲ伺フコトガ出來マシタナラバ、總體ノ方針ニ付テノ片鱗ヲ伺ヘレバ仕合ト存ジマス、譬ヘテ申シマスト云フト、此ノ東北數縣ハ、マア四國ハ四國、九州ハ九州、中國ハ中國デ、色々「グループ」デ見マシテ、特風ガアリマスケレドモ、東北ニ付テハ、丁度淺田副委員長カラモ、前年ノ豫算委員會デモ質問ガアリマシテ、私共拜聽シテ居ッタルデアリマスガ、東北ヲ通ジテ、東北六縣ニハマア氣候ノ點、未開發ノ點、生活ノ容易ナラヌ點、農民ノ窮乏、其ノ他諸般ノ點ニ遲レテ居ルコトガ、他ノ地方ニ比ベテ、大體ニ於テ著シク徑庭ガアリ、又同似ノ點ガアル、斯ウ云フモノニ付キマシテハデス、此ノ振興ノ根本方策ヲ國家ガ立テルト云フ場合ニ、各縣ガ連絡シマシテ、密接ナ連絡ヲ取ッテ、互ニ其ノ方策ノ實施ヲ進メテ行ク、斯ウ云フコトデナクテハナラヌト思フノデアリマスガ、又其ノ點ガデスナ、他ノ地方ヨリ深刻ニアリハシナイカ、存在シテ居リハシナイカト思フノデス、ソレデ東北廳ヲ設ケテ、一ツ聯合縣ノ「グループ」應ヲ造ル、斯ウ云フヤウナ議論モ、民

間ニハ出デ居ルヤウデアリマスガ、此ノ點モ調査會デハ相當御調ベニナッタラウト存ジマスガ、私ハ實ハ此ノ僅カノ間ニ、事務官ノ見習トシテ宮城縣ニ奉職シテ居ッタ時分ニ、イザ東北ニ津浪ガアル、斯ウ云フ場合ニ於テハ直グニ寄合ヒマシテ、丁度私ガ居リマシタノハ三十年モ前デアリマセウカ、三十四年モ前デアリマスガ、宮城縣等ニ三陸ノ水害ガアル、丁度三陸ノ津浪ガアルト云フ時代デアリマシタガ、直グニ三縣ノ知事ガ寄合ヒ、私共事務官ノ者モ寄合ッテ、其ノ救済ノ方法ヲ圖ルト云フヤウナ、災害ノコトデモ何デモデス、直チニ斯ウ數縣ガ聯合スル、冷害、風害、霜害ガアリマシテモ、雪害ガアッテモ其ノ通り、サウ云フコトヲ考ヘマスト云フト、今度國家ガ振興ノ方策ヲ立テルト云フ場合ニハ、矢張り何カ聯合官廳ノヤウナモノガ現存シテアルトカ、或ハ縣ガ聯合シテ事務廳ヲ設ケルノモ宜シウゴザイマセウ、或ハ東北廳ト云フヤウナモノヲ設ケルト云フノモ一案デアリマセウ、又現在ノ縣ハ縣ニシテ置イテ、別ニ斯ウ云フ振興ニ關スル根本實施ノ方法ヲ考究スルト云フコトヲ相談スルト云フヤウナ行政廳ヲ設ケテ、其ノ實施ヲ有效ナラシムルト云フコトガ必要デナイカ知ラン、斯樣

ニ感ズルノデアリマス、其ノ邊ニ付キマシテ松井サンノ御考ノ程ヲ十分ニ伺ッテ置ケバ、此ノ振興方策ニ付キマシテ考ヲ立テルニハ、大イニ益ガアルダラウト思ヒマス
○政府委員(松井春生君) 御答ヘ申上ゲマス、只今ノ御質問ニ關聯致シマス御意見ハ殆ド一々御尤モト拜承致シタノデアリマス、東北地方ノ今日迄ノ窮乏ノ直接ノ原因ハ、從來天惠ガ稀薄デアッタコト、又連年災害ヲ被ッテ居ッタル云フヤウナコトガ、勿論直接ノ原因デアリマセウケレドモ、其ノ根本的ノ原因ハ、只今御示シモアリマシタヤウニ、永イ間政治的、經濟的、社會的ノ各方面ニ互リマシテ、或ハ其ノ基デアル所ノ生活知識ト云フヤウナモノガ、他ノ地方ニ比ベマシテ著シク等差ガアッタト云フコトニ基因シテ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、此ノ點ガ根本的ノ問題デアリマスガ、自然之ニ對應スル所ノ政治、行政乃至經濟發展ノ基礎的諸施設ガ、餘程特別ニ其ノ地方ノ實際ニ適應スルヤウニ講ゼラレナケレバナライノデヤナイカト思ヒマス、サウ云フ意味ニ於キマシテ根本ノ方策ヲ立テナケレバナライノデアリマスガ、誠ニ不幸ナコトニハ、連年……一昨年此ノ事ガ起リマシテ以來、特ニ緊急ニ朝野ノ問題

ニナリマシテ以來、毎年々々災害ガ入替リ立替リ参リマスモデスカラ、根本的ノ解決ニ施設ヲ急グト云フコトガ非常ニ不便ラ感ゼシメラレテ居ルヤウナ狀況デアリマスコトハ、既ニ御承知ノ通りデアルト思フノデアリマス、併シナガラ決シテ單ナル應急的ナ糊塗的救済ヲ繰返シテ居リマス云フコトハ、東北振興ノ爲メ、國策トシテノ東北振興ノ爲ニハ寧ロ害ガアツテモ益ガナイ、本當ハ根本塞源の東北振興ノ恒久國策ニ邁進スルコトガ切要デアルト政府デハ考ヘテ居リマスケレドモ、只今申上ゲマシタヤウニ今日ノ生活ト云フコトガ非常ナ窮迫ヲ告ゲルヤウナ狀況デアリマスモデスカラ、ソレハ如何ナル國策ガ必要デアルト申シマシテモ、一日モ抛ッテ置クコトノ出来ナイ事柄デアリマスモノデスカラ、ソコデサウ云フコトモ先ヅ解決ヲサレナケレバナラスト、斯ウ云フヤウナ意味デ應急方策ガ講ゼラレテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソコデ今年此ノ特別議會ニ現レテ居リマス東北振興ノ經費ハ大體約一千萬圓位ゴザイマシテ、内務省所管及農林省所管ノモノガ其ノ最多キヲ占メルモノデアリマシテ、其ノ他商工省、文部省、逓信省、大藏省等ノ各省ニ互リマシテ、其ノ大體ノ應急策ガ講ジラレ

テ居ルノデアリマス、其ノ表ハ只今御手許ニ差上ゲマシタ東北振興ニ關スル昭和十一年度經費調ト云フノニ載セテゴザイマスカラ御覽ヲ願ヒマス、從ッテ之ニ對スル此ノ將來ノ東北振興方策ハ先程申シマシタヤウナ根本原因ノ打開ト云フコトニ力ヲ集中シナケレバナラストコトデゴザイマスノデ、是ハ實ニ東北ノ爲ニスル東北振興デハアリマセヌ、日本ノ國全面的ノ仕事ト致シマシテ眞劍ナ努力ヲ今後相當繼續シテ行カナケレバナラス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、衆議院ニ於キマシテモ總理大臣ガ是ト同様ノ趣旨ヲ闡明サレタ所デアリマス、從ッテ之ニ對スル方策ト致シマシテハ、ドウシテモサウ一ツヤ二ツデ解決スベキモノデヤゴザイマセヌデ、有ラユル方面ニ互リマシテ系統ヲ立テテ綜合計畫ヲ進メナケレバナラスト思フノデアリマシテ、自然或モノハ二十年計畫ト云フヤウナ長イモノモ中ニハ認メナケレバナラストモアラウト思ヒマス、或ハ十年計畫デアリマストカ、其ノ中デモ特ニ第一期ノ五箇年計畫デアリマストカ云フヤウナモノヲ設定致シマシテ、緩ミナク事ヲ進メテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレ等ノ趣旨ト相照應致シマシテ先程申シマシ

タ東北振興調査會ニ於キマシテハ、既ニ東北振興綜合計畫ト云フモノヲ進メル要項ダケハ實ハ設定致シタルノデアリマシテ、二十六項目ニ互リマシテ、只今御示シノ東北關係ノ行政機構等ノ整備、或ハ地方團體ノ財政ノ援助ノ問題デアリマストカ云ッタヤウナ、或ハ負債整理ノ促進デアリマストカ、其ノ他各般ノ方面ニ互リマシテ精神的方面カラ社會的方面、産業的方面、或ハ交通、土木ト云ッタヤウナ方面ニ互リマシテ其ノ計畫ヲ進メテ居ルノデアリマス、是ハ取急イデ最モ敏速ニ御審議ヲ煩シマシテ、議會ガ濟ミマシレバ本會議ニ於キマシテ大藏大臣ノ御答辯ガアリマシタヤウニ此ノ十二年度以降ニ於キマシテハ必ズ其ノ解決ノ一歩ヲ踏出シマスヤウニ政府ト致シマシテハ極力努力ヲ致ス積リデゴザイマス、大體左様御承知ヲ願ヒマス

○田所美治君 大體ノ事ヲ御答辯ニ依ッテ伺ヒ續ケルノデアリマスガ、只今ノ御話ノ綜合計畫ト申シマスガ、マダ未定稿デハアリマセウガ、二十幾項バカリ十數年ニ互ッテ御立テニナッテ居ルト云フコトデアリマシガ、ソレハ項目ヲ伺フコトハ出来マセウカ、而シテ其ノ中ニ只今私ガ最後ニ伺ッタ行政ノ聯絡トカ、或ハ行政廳ノ施設ト云フヤウナコトモ含シデ居リマスカ

○政府委員(松井春生君) 此ノ綜合計畫ノ項目ハ只今御手許ニ差上ゲタイト思ヒマス、ソレカラ其ノ次ニハ東北關係ノ行政機構ノ整備ト云フコトモ勿論含マレテゴザイマス、其ノ恒久的ノ東北關係ノ行政機構ノ整備ハ勿論是カラノコトデアリマシテ、相成ルベクハ十二年度ニハ其ノ實現ヲ見タイト考ヘテ居ルノデアリマスガ、今日ニ於キマシテモ先程御示シノアリマシタヤウナ東北一體トシテノ連絡ヲ取ルト云フコトニ付キマシテハ臨時ノ部局デアリマスガ、内閣ニ御承知ノ通り關係致シテ居リマス東北振興事務局ト云フモノガ出来マシテ、其ノ關係各省トノ連絡ノミナラズ、東北ノ各縣ノ知事ガ始終御見エニナリマシテ度々連絡ノ會議ヲ致シテ居リマスノデアリマス、各縣個々ノ立場ト云フコトデナク、東北一體トシテノ立場デ事ヲ進メヤウト云フヤウナ意味ハ以前カラモナイデハナカッタデアリマセウガ、振興事務局設置以來非常ニ其ノ點ガ顯著ナモノガアルノデアリマシテ、東北地方ノ行政機構ノ問題ニ付キマシテモ特ニ顯著ニ其ノ點ヲ感ゼラレテ居ルヤウナ次第デアリマス、今日デモ多少ノ便宜ハ致サレテ居ルト考ヘテ居ル次第デアリマス、勿論是ハ

臨時ノ施設デアリマシテ、恒久的ノ、繼續的ノ方ノ整備改善モ必要デアリマスコトハ振興調査會ニ於キマシテモ強ク主張セラレテ居ル所デアリマス、政府ニ於キマシテモ何等カ其ノ改善ノ措置ヲ講ゼナケレバナラヌト云フ事柄ダケハ考ヘテ居ルノデアリマス、之ヲドウスルカ、例ヘバ東北廳ヲ設置スルトカ何トカ云フコトニ付キマシテハマダ政府ニ於キマシテハ確タル方針ハ定ッテ居リマセヌ

○田所美治君 序ニモウ一ツ伺ッテ置キマスガ、只今ノ經過、又將來ニ對スル御考ヘノコトモ我々モドウモサウダラウト存ジマス、今東北ノ根本策ヲ立テル中ニ際シテモ東北ノ知事カラ大分參考モ得ル、又中央モソレダケノ連絡ヲ付ケテ居ル、ソレモ無論根本ニ必要デハアリマセウガ、實施ノ上ニ對スル此ノ會社ノ根本ノ事ヲスル上ニ付テモ兩會社トモニ數縣ニ跨ッテ居ルノデアリマスカラ救済ノ普及ト云フヤウナコト、或ハ徹底ナドノ關係モ此ノ方策ヲ實施スル上ニ付テ矢張りサウ云フモノガ又必要ニナッテ來ルト思ヒマス、是ハマア追々後ニ伺ヒマスガ、此ノ興業會社ト電力會社ト云フモノノ二ツハ緊急措ク能ハズトシテ根本方策ノ確立前ニ、是ハ準備モ要ル譯デ、電力會社

モナカノ年數ガ經チマセヌト電力モ出テ參リマセヌ、又計畫ノ通りニモ參リマセヌカラ、三年ガ五年ニナリ、五年ガ十年ニナルト云フコトモアリマシテ、金モ要リマセウ、今カラ無論用意シテ遲レテ居ルカト思フ位デアリマス、此ノ二ツヲ特ニ御選ビニナッテ點ニ付テチヨット伺フコトガ出來レバ仕合セト思ヒマス、モウ一ツ伺ヒマスノハソレニ付テ興業會社、電力會社ハ今日デモ東北ニ大概アルダラウト思ヒマス、肥料會社ハドウカ存ジマセヌガ、化學工業ノモノモ、鑛山ニ關スルモノモ多少分布的ニアルト思ヒマスガ、サウ云フモノニ斯ウ云フモノガ出來シタラ却ッテ是ハ實業ノ大キナ會社ガ出來ルナラバ小サナモノハ非常ニ影響ヲ蒙ルト云フヤウナ風ニモナルノデアリマスカラ、根本方策ガ立ッテ上ニサウ云フモノハドウスルカト云フヤウナコト迄ノ深キ施設、實施上ノ方法手段ガ講ゼラレヌ前ニボカッ

ト斯ウ云フ大キナ會社ガ出來テ肥料ハコッチデアルハ、化學工業ハコッチデアルハ、鑛產モコッチデアルハト云フコトニナリマスト云フト、却ッテ既設ノ實業ガ大分大キナ影響ヲ蒙ルト云フヤウナコトガアリハ致シマスマイカ、其ノ邊ノ御考ヘノ上ニ御出シニナッタモノト思ヒマス、根本方策ガ定マラス

前ニ此ノ二ツダケヲ御ヤリニナルト云フコトニ付イテ其ノ邊ノ私ノ疑ノ解ケマスヤウナ御話ヲ伺ヘマスレバ仕合ダト思ヒマス

○政府委員(松井春生君) 根本ノ方策ガ立ッテ實施セラレマスモノハ先程申シマスヤウニ少クモ第一期トシテハ五年計畫デアリマストカ、或ハ十年ナリ、十五年ナリノ年所ヲ必要ト致シマス、併シ行政ノ施設ニハ自ラ限度ガアラウト思フノデアリマシテ、御承知ノ通り東北ノ地方ニ於キマシテハ今日ノ産業經濟ノ發展ガ各地……其ノ他ノ地方ト比ベマシテ非常ニ遲レテ居リマス、會社ノ數ニ於キマシテモ、例ヘバ資本金ノ額ニ於キマシテモ、只今例ニ御舉ゲニナリマシタ興業會社デアリマストカ、鑛產ノ會社デアリマストカ云フヤウナコトヲ考ヘテ見マス

ト云フト丁度同様位ノ各地ノ「ブロッツク」ガアル、九州ノ「ブロッツク」トカ、東海ノ「ブロッツク」等ト對比シテ見マスト非常ニ數モ少ク、其ノ規模モ小サイノデアリマシテ、言換ヘレバ東北ニハ利潤ノ生活ト云フモノガ非常ニ少イト思フノデアリマス、ソコデハハ綜合計畫ガ或ハ土木ニマレ、港灣ニ付キ、其ノ他ノ施設ニ付テ行政施設ガ講ゼラレマシテモソレ等ノ東北ノ産業開發ト云フコトニ付キマシテハ政府ノ

施設、當面……直接ノ施設ダケデハドウシテモ解決シ惡イモノガアル、例ヘバ鑛產資源等ニ付テ一例ヲ考ヘテ見マシテモ御承知ノヤウニナカノ地下ノ埋藏物等ニ付キマシテハ日本ノ權威ヲ以テ致シマシテモサウ明確ニ分カルモノデアリマセヌノデアリマセウカラ、先年モ秋田地方ノ石油資源ガドノ位アルカト云フヤウナコトヲ殆ド日本ノ官民ノ權威者ガ數十名集マリマシテ研究調査ヲ遂ゲタノデアリマスケレドモ、ナカナカ此ノ地方ノ資源ガ多キヲ期待スルコトガ出來ナイヤウナ結論ヲ出シテ居リマシタ、所ガ一年カ二年經タナイ内ニ御承知ノ通りニ雄物川ナンカデハ非常ナ湧出ヲ見タヤウナコトガアリマシテ、サウ云フ際ニ政府ト致シマシテ地質ノ調査ヲ日本全國ニ、或ハ東北ノ方面カラ之ヲ試ミルト致シマシテモ非常ナ何億ト云ッタヤウナ經費ヲ考ヘナケレバナリマセヌ、ソレカラ又サウデナク個個ノ會社ノ場合ヲ考ヘテ見マス

ト云フト、或ハ技術機關ナリニ相談ヲ致シタリナド致シマシテモ、行政ノ官廳ト民間ノ營利會社等ノ關係ニ於キマシテナカノ滑カニ其ノ間ノ開發ノ援助ト云フコトガ致サレ惡イノガ今日迄ノ、是ハ全國ニ通ズル通弊デアラウト思ヒマスル

ガ、實情デアルト思フノデアリマス、サウ致シマスと云フト東北ノ如キ産業開發ノ遅レテ居ル地方ニ於キマシテハ何カサウ云フコトニ付テ先ヅ利便ヲ供スルコトガ考ヘラレナケレバナラス、是ハ綜合計畫ガ如何様ニ決マラウトモ間違ノナイ事柄デハナイデアラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘラレルノデアリマシテ、サウ致シマスと云フト、此ノ會社一般ニ……小サナ會社デアリマスとカ、或ハ組合デアリマスとカ、時ニ依リマシテハ個人ノモノニ致シマシテモ、其ノ鑛産ノ資源ヲ開發シヨウト思ヒマスレバ、斯ウ云ツテ特殊ノ會社ニ相談ガアル、其ノ相談ニ應ジマシテ助力ヲスルト云フヤウナコトニナリマスと云フト、資源ノ開發ニ付テハ非常ニ利便ガ提供セラレルコトニナルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘラレルノデアリマシテ、其ノ他此ノ會社ガ出來マスレバ、先程申シマシタヤウニ起業利潤ガ大體東北六縣及東北住民ノ出資ニ依ルモノデアリマスカラ、東北ノ住民ニ歸スルト云フコトハ是ハ申ス迄モナイコトデアリマシテ、殊ニ亦是ハ恆久的ノ施設ノ一端トハ申スモノノ、此ノ會社ガ段々事業ニ著手シテ參リマスと云フト、例ヘバ電力會社ノ場合ニ致シマスナラバ、建設サレルダケデモ、其ノ道程ニ於キマシ

テモ勞働者ノ就職ノ機會ト云フモノガ非常ニ増大セラレル譯デアリマス、自然又東北ノ原料ニ對シテ非常ニ大キナ新シイ需要ガ喚起セラレルコトニナル譯デアリマス、是等ノ勞働者トカ、或ハ原料トカ云フモノハ御承知ノ通り電力會社等ニ於キマシテハ、サウ格段ナ熟練ノ技術者ト云フモノガサウ多イ割合ヲ占メルモノデアリマセヌカラ、又原料ニ付キマシテモ、サウ遠隔ノ土地カラ持ッテ來ルコトヲ必要トスルト云フモノガ多クハナイ譯デアリマシテ、共ニ皆東北ノ地方カラ得ラレルヤウナ關係ニアリマスノデ、是ハ當面ノ問題ト致シマシテモ非常ニ東北ニ利便ヲ供スル、差當ツテノ東北ノ振興ノ會社デアリマスガ、併シナガナ差當ツテノ東北ニ對スル救済ト云フ言葉デ區別ヲ致シマスレバ、救済ト云フコトニ付キマシテモ非常ニ貢獻ガ致サレルノデハナカラウカト云フ風ニ考ヘラレルノデアリマス、尙其ノ興業會社ノ大キナ目的ガ殆ド三千萬圓ト資本ノ約半分近クノ……資本ガ三千萬圓ノモノト致シマシテモ、起債トカ云フヤウナモノハ別ト致シマシテ、資本ダケノ問題トシテ考ヘテ見マシテ、其ノ半分ハ肥料事業ニ投ゼラレルノデアリマスガ、其ノ肥料ガ從來ニ比シマシテ非常ニ安價ニ供給セラ

レル、是ハ東北ノ今日迄ノ農業ト致シマシテハ非常ニ大切ナコトデアルト思フノデアリマシテ、有ラユル行政施設ガドウ變ッテ參リマセウトモ、此ノ點ハ間違ヒナク資源ガ提供セラルベキ事柄デアラウト考ヘルノデアリマス、尙之ニ依ッテ本當ノ東北地方ノ振興ト致シマシテ、唯農業ト云フ點ニ限ラズ、廣ク工業其ノ他ノ産業ノ進展ト云フコトガ考ヘラレナケレバナラスノデアリマシテ、豐富低廉ナル電力ガ供給致サレマスルナラバ、或程度迄ハ起業ガ東北地方ニ勃興ヲ見ル、又各地カラ各種ノ工業ガ誘致セラレルト云フコトガ考ヘラレルノデアリマシテ、サウ云フヤウナ意味カラシテ、一面ニハ振興ト云フ見地カラ致シマスレバ、他ノ振興計畫ノ如何ニ拘ラズ進メラレル必要ガアルノデハナイカ、又一面ニ於キマシテハ、當面ノ救済ト云フ方面カラ考ヘテ見マシテモ非常ニ有效デアル、斯ウ云フ風ニ考ヘラレル次第デアリマス、ソレカラ第二ノ他ノ既存ノ諸會社等ガ此ノ兩會社ノ爲ニ困ルコトガナイカト云フ御心配トシマシテハ、是ハ十分考慮シタコトデアアルノデアリマスガ、興業會社ハサウ云フ諸種ノ會社トハ對立ノ立場ニ決シテ立タナイノデアリマシテ、先程モチヨット申上ゲマシタヤウニ、此ノ會社ノ先程申シマ

シタ事業目的ト申シマスモノハ、直接經營スルコトモアリマス、從ッテ肥料工業ノ如キハ直接經營致シマスケレドモ、其ノ他ノ事柄ニ付キマシテハ、寧ロ多クハ其ノ諸會社諸組合等ニ對シテ投資ヲスル持株會社ニナル、其ノ他援助ヲスルト云フ公共的ノ意味ガ第一ノ意味ニナッテ居リマス、寧ロサウ云フモノヲ促進コソスレ、ソレノ妨ゲニナルト云フコトハ、是ハ萬々ナイ積リデ致シテ居ルノデアリマス、電力會社ニ付キマシテモ同様デゴザイマシテ、大體今日マデノ趨向カラ考ヘテ見マスルト、東北ノ電力ノ需要ハ、大體年ニ一萬「キロ」位ヲ考ヘルコトガ出來ルノデゴザイマシテ、十年ヲ考ヘマスルト云フト、十萬「キロ」ハ今日マデノ情況デアリマシテ、東北興業會社等ガ起リマシテ、其ノ爲ニ加速度ニ之ヲ累進累加スルト云フコトハ別ニ致シマシテモ、十年十萬「キロ」ト云フコトハ、普通ノ推算ガ成立ツヤウデアリマス、然ルニ此ノ會社ニ於キマシテハ、大體先程十五萬「キロ」ノ開發ヲスルト云フコトヲ申シマシタケレドモ、其ノ中五萬五千「キロ」バカリ興業會社ノ肥料ノ方ニ既ニ宛行ハレルコトニナルノデアリマシテ、又補給ノ爲ニ或ル程度ハ取ッテ置カナケレバナリマセヌ、又發電ト供給先トノ關係ノ割

減リモ考ヘナケレバナリマセスト致シマス
ト、旁、七萬「キロ」位ガ本當ニ供給サレル
コトニナルノデアリマシテ、サウ致シマス
ト云フト、今日マデノ情況ダケヲ見マシテ
モ、十萬「キロ」ノ需要ガアリマス所ニ、七
萬「キロ」ノ計畫ヲ立テテ居ルコトデアルノ
デアリマシテ、其ノ他仕事ガ主トシテ卸賣
ノ點デアリマストカ云フヤウナ點、又動力
ヲ主トスルト云フヤウナ點等、色々ナ點カ
ラ見マシテ、既存ノ電氣會社等ニ對シマシ
テモ、直接ノ影響ヲ與ヘルト云フコトハナ
イコトニナツテ居ルノデアリマス

○田所美治君 皆サンモ御尋ネデゴザイマ
スカラ、大概デ止シタイト思ヒマスガ、東
北地方ノコトハ今ノ御説明デ能ク分リマシ
タ、東北地方ハ極ク素人ガ考ヘテ見マシテ
モ、農業地方デアル、私ノ關係シテ居リマ
シタ教育ノコトニ付キマシテモデス、東北
ヘハドンナ學校ヲ作ルカ、斯ウ云フト先ヅ
以テ農業學校ヲ作ル、斯ウ云フト直グ
ニ考ヘル、嘗テ何十年前カニ岩手高等農林
學校、アレヲ拵ヘマシタノモ、矢張り東北
振興ヲ、當時カラ多少ナリトモ政府ノ方デ
注意シテ居ッタコトデアル、東北大學ハ仙臺
ニ出來マシタ、農科大學ヲ作ルコトモ積年
ノ宿題デアラウト思フ、今モ言ッテ居ルンデ

ヤナイカト思ヒマス、ソレハ既ニ岩手農林
學校ガアリマスカラ、ソレヲ東北地方ノ農
業開發トシマスレバソレデ宜イガ、農業ト
云フコトヲ直キニ考ヘル、他ノ人ガ參リマ
シテモ、廣漠タル北海道ヲ通過スルヤウナ
所モ各所ニアリマス、朝鮮ノ開發トカ、北海
道ノ拓殖トハ大變違ヒマスケレドモ、農業
ノコトガ……水商埋立事業マデ興業會社デ
オヤリニナルト云フノニ、農業ノコトヲ此
ノ興業會社ノ方デ御入レニナラナカッタヤ
ウデアリマスガ、是デ見マスト云フト、東
北地方振興ニ關スル諸事業ト書イテアリマ
スカラ、此ノ中ヘ入レルカモ知レマセヌガ、
第一著ニ農業ト、ソレカラ農業ニ關スル農
村工業、斯ウ云フヤウニソレガカナリ廣ク
ナツテ來マスシ、根本ハ電氣工業ニモ相成ッ
テ參リマセウ、其ノヤウニ考ヘラレマス
ガ、農業ノコトヲドウシテ御省キニナルダ
ラウカト云フコトヲ一點伺ッテ置キマス、
モウ一ツハ今電力會社ノ方デノ話ヲ承ッタ
ノデアリマスガ、私モ電力ニチヨット關係致
シタコトモゴザイマスガ、ナカ／＼水力電
氣ト云フ奴ハ、計畫ガ思フ通りニ行カヌノ
デス、金モ何層倍モ掛ッテ來マスシ、時勢ノ
變遷、ソレカラ又其ノ期限ガナカ／＼三年
デ出來ルト云フ奴デモ、五年十年ト云フコ

トニナル、マア此處デ問答スルガ如クニ、
簡易ニハ行カナイ、阿武隈川トカ田澤湖ト
カ直キニ出來ル所ガアレバ結構デアリマス
ガ、若シモサウ云フ所ガアレバ、民間デモ
ヤッテ居ッタラウト思ヒマス、東北人ガ
如何ニ勉強シナイデ居リマシテモ、ヤッテ
居ッタ、皆カナリ困難ナ地方ガ殘サレテ居ル
ト思ヒマス、第一、三千萬圓位ナモノデハ
ナカ／＼行カヌノデ、十萬「キロ」モ出サウト
云フノニハ、何トシテモ一億圓ハ掛ル、ソ
ンナノハ電力會社ノ法案ノ内容デ伺ッテ見
タイト思ヒマスガ、何故ニ今ノ政府ハ、遞
信大臣ハ電力國營ト云フコトヲ言ハレテ居
ルヤウデアリマスガ、東北救済ヲ主トシタ、
單ニ營利會社デナクシテ、公益關係振興ノ
國策ト云フ點カラ考ヘマスト、マア將來
電氣ノ國營ト云フコトハ大變結構ナコトト
思ヒマスケレドモ、現在ノ全國ノ電力事業
ヲ國營ニスルト云フ方針モ、實施ヲ促進シ
マスノハ非常ナ困難ダラウト思フノデアリ
マスガ、斯ウ云フ東北ヘ電力ヲ供給スルト
云フ事業ノ如キハ、假ニ三千萬圓位デアレ
ルト云フコトデアルナラバ、何故ニ國營ニ
ナサラヌカ、電力會社ハ儲カリマセヌ、ナ
カナカ會社ニシマシテ營利事業トシテ、ド
ウ云フ此ノ巧妙ナヤリ方ヲシマスカ存ジマ

セヌガ、是デ株主ガ利益ヲ舉ゲルト云フコ
トハ、ナカ／＼困難ナコトト思ヒマス、政
府ノ方デ利息ノ補給、配當ノ補給デモ永久
ニ續ケテ行ケバ何デスガ、自力ノ經營デ事
業ノ成績ヲ舉ゲテ行クト云フコトハ、會社
トシテモ困難ヲシテモ、高ク賣レバ宜イガ
安ク賣ラナケレバナラス、今御説明ノ如ク
公益促進ノ方カラ言ヘバ、他ノ既設會社ヨ
リモ安クヤッテ行ク、既設會社ヲサウ導イテ
行カナクチヤナラスト云フコトヲシマス、
此ノ親會社ト云フモノガ枯レテシマフ、斯
ウ考ヘルノデアリマスガ、寧ロ進ンデ是ハ
會社ニセズニ、國營ノ計畫ヲ、ソレコソ政
府ノ内定期セラレテ居ルヤウニ、何故御ヤ
リニナラナカッタラウカ、ソンナニ感ジマス
ルノデスガ、此ノ會社デ今ノ公益ト共ニ東
北ノ「キヤピタル」ヲ賑ハシテヤル、或ハ又
株主ヲ潤シテヤルト、斯ウ云フ雙方ノ目的
ト國策ト相俟ッテ行クト云フ、何カ其ノ
邊ニ付テ極ク大體ノ御話ガ伺ヘレバ結構ダ
ト思ヒマス

○政府委員(松井春生君) 極メテ御適切ノ
御心配デアルト思フノデアリマスガ、電力
會社ニ付キマシテハ、建設費モ非常ニ……
從來東北デハ日本ノ内地其ノ他ノ各地カラ
比ベマスト云フト、御承知ノ通り非常ニ高

比ベマスト云フト、御承知ノ通り非常ニ高

クナッテ居リマス、内地全體カラ見マシテモ、今度ノ計畫ニ依リマスと云フト、マダ大規模ニ有利ナ地點ガ殘サレテ居ルノデアリマスカラシテ、カナリ非常ナト申シテ宜イノデアリマスガ、非常ナ程度ノ建設費ガ安クナッテ居ルノデアリマス、ソレニ其ノ消化ニ付キマシテハ、先程モ申シマシタヤウニ、其ノ大半ヲ興業會社ニ振リ向ケルコトデアリマス、其ノ他ノ電力消化ヲ大體合理的ニヤリマシテ、特ニ尙特殊電力ヲ消化スル途モ其ノ他ニモ存シテ居ル譯デアリマス、ソシナヤウナ關係カラ供給料金ハ可ナリ低廉ニ、從來ノモノニ比ベマシテ、相當低廉ニ供給スルコトガ出來ルト思フノデアリマス、サウ云フ風ニ低廉ニヤレバ困ルト云フ御心配モゴザイマセウト思ヒマスガ、低廉ハ、元ガ低廉デナイモノヲ低廉ニ供給スルノデハナイノデアリマシテ、建設費ガ低廉デアリ、ソレカラ水利權等ノ色々ナ獲得ノ費用ト云フモノハ全然ゴザイマセヌシ、先程申シマシタヤウニ大體ハ、自家發電等ノ小規模ノモノハ別デアリマスガ、其ノ以外ニハ此ノ會社ニ特許スルト云フコトニモナリマスノデ、ソレ等ノ點ニ於キマシテハ、非常ノ便益ガ此ノ會社ニ致サレテ居ルト思フノデアリマス、ソレカラ又資金ノ調達ニ

付キマシテハ非常ナ有利ナ便利ナ措置ヲ講ジテアルノデアリマス、又三千萬圓デハドウカト云フ問題ガアリマシテ、御説ノ如ク此ノ仕事ガ幸ヒニ旨ク進シデ参リマスレバ、或ハ近キ將來ニ於キマシテ三千萬圓デ不足ヲ告ゲルコトガアツテ、何トカ其ノ資本ヲ増加シナケレバナラスデヤナイカト云フコトガ起ルノデハナイカト私共モ考ヘナイデハナイノデアリマシテ、其ノ點ニ付キマシテハ法律ノ第二條ニ、其ノ増額ヲ容易ナヤウニ、政府ノ認可ヲ受ケサヘスレバ出來ル途ヲモ設ケテアル譯デアリマス、ソレニ加フルニ、三千萬圓ノ外ニ、拂込資本金額ノ五倍ヲ限ッテ興業債券ヲ發行スルト云フコトモ出來ルト云フコトニナッテ居リマスノデ、大體三千萬圓ノ場合デアリマスナラバ、一億五千萬ト云フコトニモナリ得ル譯デアリマス、サウ云フヤウナ資金ノ調達モ非常ニ便利デアリマスルシ、ソレニ加フルニ、殊ニ電力會社ノ方面カラ申シマスと云フト、大體御承知ノヤウニ、建設サヘ付キマスレバ非常ニ固イ、大體色々經濟界ノ影響ハ只今御示シノ通りデゴザイマセウケレドモ、非常ニ計畫通りニ略々堅實ニ進メテ行カナケレバナラズ、又行キ得ベキ性質ノモノデアルト思フノデアリマシテ、興業會社ニ

付キマシテハ、其ノ經營者ノ手腕、抱負、經綸ニ依リマシテ、幾分カ今日ノ計畫等ノ前後緩急ト云フヤウナモノガ違ハナケレバナラスト存ジマスケレドモ、電力會社ノ場合ニ於キマシテハ、殆ド大體計畫通りニ進メラレテ行キ得ルコトデアラウト思フノデアリマス、サウ致シマスと云フト、十年ヲ經過致シマスと云フト、大體間違ナク、補助ヲ受ケナクトモ獨立チガ十分出來テ行クコトガ出來ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、ソコデ直グソレヲ直接ニ國ガ國營ト云フヤウナコトニナリマスと云フト、今日二十數萬「キロ」ノ現實ノ供給ヲ致シテ居リマス所ノ六十幾ツノ會社ニ對スル非常ナ面倒ナ問題ガ起ッテ参リマスノデ、今日ト致シマシテハ、サウ云フ電力統制ト云フコトハ勿論政府トシテモ考ヘテ居ルコトデアリ、又此ノ會社ト致シマシテハ間接ニハサウ云フコトニ及バヌデハアリマセヌケレドモ、直接ノ目的ト致シマシテハ、低廉ナ電力ヲ豊富ニ供給スルト云フコトガ眼目ナノデアリマシテ、之ニ依ッテ直チニ電力統制ヲスルト斯ウ云フ意味デハナイノデアリマシテ、從ッテ既存ノ電力會社ニハ成ルナベク直接ノ影響ハ與ヘナイト云フコトヲ眼目ニ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

ノデ、自然サウ云フ意味カラ致シマスレバ、二十萬「キロ」位ノ供給ヲ致シテ居リマス所ヘ、十五萬「キロ」ノ大規模ノ發電ヲスル電力會社ガ出來マスコトハ、ソレ自身非常ニ産業ノ振興等ニ役立つコトデアラウト思フノデアリマシテ、之ニ依ッテ直チニ電力統制ヲ國家ガヤルト云フ、既存ノ會社ノ統制ナリ、或ハ國有、國營ト云ツタヤウナコトニ關聯スルムヅカシイ問題ヲ惹起セシメナイデ、十分其ノ會社トシテノ目的ヲ達成シテ行クコトガ出來ル、斯ウ云フ風ニ考ヘル次第デアリマス、尙只今御示シノ電力統制ト云フコトガ將來直接ニ行ハレマシテ、其ノ際ニ是ハ妨ゲニハ少シモナラナイト考ヘルノデアリマシテ、寧ロ其ノ便益便宜ニハナリ得ルコトト考ヘテ居ル次第デアリマス

○政府委員(大和田悌二君) 私ハ逡信省ノ電氣局長デアリマス、今電力ノ問題ニ及ボシマシテ御尋ネデゴザイマス、此ノ際一言御説明申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス

東北地方ノ電氣ノ開發ガ、良イ所ガ殘ッテ居ナイ筈デハナイカ、ソシナニ安ク出來ル所ヲ今マデ幾ラ「スロー・モーション」デ拵ヘテモ、殘ス筈ハナイ、斯ウ云フ御質問ガアツト伺ヒマス、是ハ確ニ御尤モナ御意見デアリマシテ、恐ラク今後ノ發電地點ト云

フモノハ今迄容易ナ所カラ開發サレテ居ルカラ、殘テ居ルノハ惡イ所デアラウト云フコトハ、想像シ得ルコトデアリマス、然ルニ東北ニ限リマシテハ、誠ニ優秀ナル地點ガマダ殘サレテ居ルノデアリマス、ドウ云フ事情デアリマスカ、恐ラク私共ノ考ヘマスノデハ、電力會社ノ數ハ今日相當ニ澤山アルノデアリマスガ、其ノ中一萬「キロ」以上ヲ發電致シマス會社ノ如キハ、東北ニハ僅カニ一ツシカナイ、ソレモヤツト一萬「キロ」ヲ越スト云フ程度デアリマシテ、六割位ハ一千「キロ」程度ノ小發電所デアリマス、是等ハドウモ東北方面ガ資金ヲ得ル方面ニ於テモ、其ノ他色々ナ點デ何カ力ガ及バナイノデ、大規模ナモノハ、見ス見ス大キナ資金デアレバ有利ナ所デアツモ、手ガ著ケラレナイデ居タノデアラウト思ヒマス、此ノ東北振興電力會社ノ狙ッテ居リマス地點ハ、非常ニ優秀ナ地點デアリマシテ、而モ比較的安ク開發ガ出來ルト云フコトヲ、十分ニ調査致シタルノデゴザイマス、其ノ點ハ御了解ヲ願ヒタイト存ジマス、ソレカラ國營ヲ盛シニ論ゼラレテ居ルガ、サウ云フコトガ若シ近ク行ハレルモノデアルナラバ、此ノ様ナヤリ方デナシニ、徹底的ナコトヲヤラレタラドウカ、三千萬

圓位デヤ甚ダ小サイデハナイカト云フ御話デゴザイマシタガ、此ノコトハ遞信大臣ヨリ是非御聽キヲ願ヒタイト存ジテ居リマスルガ、私共貴族院ニ於テモ遞信大臣ノ同様ナ質問ニ對スル御答辯ガゴザイマシタノデ、又豫々拜承致シテ居ルコトモゴザイマスカラ、此ノ際其ノ點ニ多少觸レテモ差支ナイカト思ヒマス、遞信大臣ハ、此ノ東北電力會社ガ三千萬圓程度デ東北ノ非常ナ大キナ水源ヲ獨占スルト云フコトニ對シテ、實ハ非常ニ不滿ヲ懷イテ居ラレルヤウデアリマス、モウ少シ雄大ナル計畫デ國家的ニ考ヘナケレバイカスト云フ理想ハ有ッテ居ラレルノデアリマスガ、併シナガラ此ノ三千萬圓ノ會社デ差當リ二千五百萬圓カ八百萬圓ノ社債ヲ致シマシテ、相當開發ノ資金ニハ苦シマナイヤウニ考ヘテ居リマス爲ニ、大臣ハ寧ロ國營ヲ理想トシテ居ラレルノデアリマスガ、其ノ第一歩ノ試ミトシテ、非常ニ此ノ計畫ガ意義ガアルト云フコトニ熱意ヲ有ッテ居ラレルヤウニ、拜承致シテ居ルノデアリマス、先ヅ東北方面ノ需要ヲ先程政府委員ヨリ申サレマシタ如ク、一年ニ増加スル分量ヲ一萬「キロ」ト想定致シテ居リマス、其ノ一萬「キロ」ヲ補ッテ行クダケデモ、此ノ電力會社ハ東北ダケノ意味ニ於テ

ハ存在ノ力ヲ持ツ譯デアリマス、年々一萬「キロ」ヅ、殖エテ行ク需要ヲ、是ガ供給スルト云フダケノ使命デモ立ッテ行クベキ會社デアルト思ヒマス、同時ニ東北興業會社ガ資金等ヲ低利ニ提供シテ東北ニ事業ヲ起スコトヲ援助シタイ、斯ウ云フ意味ヲ多分ニ持ッテ居ルト云フノト同ジニ、電力會社ハ安イ電力ヲ以テ東北地方ノ開發、モウ一ツ細カク言ヒマスレバ、現在存在シテ居ル、東北ノ小電力會社ニ、今後必要トスル一萬「キロ」ノ電力ハ、此ノ振興電力會社ガ安ク起シテ供給ヲシテ上ゲル、斯ウ云フ風ナ使命ヲ持ッテ立ッテ居リマスカラ、比較的此ノ會社ノ仕事ハ堅イ仕事デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、國策等ノ根本的ノ問題ハ、後デ一ツ大臣デモ出席シテ申上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス

○田所美治君 細カイコトハ伺ヒマセス、又電力ノ國營關係ハ遞信大臣ニ聽イデ呉レト云フ御話デアリマス、其ノ機會ガアラウト存ジテ居リマス、松井サンニ農業ヲ御省キニナツタ理由ヲ、マダ御説明ガ殘ッテ居リマス、ソレカラモウ一ツハ松井サンノ御話ニ付テ論ズルノデハゴザイマセスガ、私ハ三千萬圓位ノ小サナト言ヒマシタ、マア小サナ電力會社ヲ一ツ拵ヘル、是ハ既設ノ五

大會社ト言ヒマスカ、電力會社ヤ何カニ比ベルト小サナモノデス半分カ三分ノ一位ノモノデセウ資本金アレバ段々増資シテ大キクナツタ、電氣局長ガ居ラレマスカラ私ノ半解ナコトヲ申上ゲルノデハアリマセスガ、私ハ十萬「キロ」位ノモノヲデスナ、國營方針ヲ御樹テニナレバソシナモノハ既設ノ外ノ會社ハ數十億ヲ投資シテ居ルト云フ御話デアリマスガ、ソレニハ何モ影響ナシニヤレハシナイガラウカ、東北振興ト云フコトヲ標榜シテ掛ルノデアルカラ、國營ト云ヘバ是コソ國營ニスル、電力ノ統制トカ何トカ云フコトヲ今決メテ掛ルノデナクシテ、現ニ鐵道省ニ於テモ各地デ直營ヲヤラレテ居ル、アノ成績ハ存ジマセスケレドモ、アア云フ工合ニヤルコトヲ御考ニナラナカツタモノデゴザイマセウカ、寧ロチョット素人が拜見スルト、ソシナ考ガスル、ソレカラモウ一ツハ有利ニ行ケル、是ハ商賣關係ニナツテ參リマスガ、詰リ半分ハ興業會社ノ方ニ供給スルト云フ、確カナ賣口ガアルカラ電力會社ガ立ッテ行クト云フ意味ノ御説明モアツタヤウデアリマス、一萬「キロ」位ノモノハ毎年ソレハ既設ノ會社ヘヤル、ソレハマア電燈ノ増加デアリマセウガ、サウ云フモノニヤツテ行ク、斯ウ云フ御話デアリマス

ガ、サウスレバ此ノ肥料工業、其ノ他ノ工業會社へ供給スル方ガ殆ド三分ノ二ト云フカ、大半デアル、斯ウ云フコトデアルナラ

一緒ニ此ノ委員會ヲ開イテ宜シウゴザイマスカ

バ、興業會社ノ中デ自營スレバ、商賣的ニ興業會社ノ工業用ノ爲メト云フコトニ考

○菅原通敬君 サウ願ヒタイモノデス

ヘレバ、電力會社ト云フモノヲ別ニシナイ

○委員長(侯爵西郷從德君) 明日ハ豫算ノ説明ナドガアツテ、本會議ニイラシヤリタイ方ガアルノデハナイデセウカ

デ、六千萬圓ノ興業會社ヲ作ツテ其ノ興業

○子爵岡部長景君 ソレハ本會議ノ豫算ノ説明ガ濟シタ後デ御開キ願ツタラ如何デス

會社ノ中デヤツテ行ク、丁度朝鮮ノ肥料工業

○委員長(侯爵西郷從德君) 表向キ十時トシテ置イデデスカ

デスカ、北鮮ニアリマスネ、ア、云フヤウ

○子爵岡部長景君 本會議デ質問スル方モアルカモ知レマセスカラ、其ノ後デ……

ニ、アレハ自分デ一億圓カ何千萬圓カデヤツ

○辻兵吉君 本會議終了後ニ願ヒタイト思ヒマス

テ居リマス、アレデモ二十何萬「キロ」迄出

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハ本會議ガ濟ンデカラト云フコトニ致シマス

ル、十萬「キロ」ハ直グニモ出ルト云フコト

○政府委員(松井春生君) 先程第一ノ御質問ニ對スル御答ヲ忘レマシタガ、農業關係

デ、副委員長ト共ニ一昨年視察シテ來タ、

ニ付キマシテハ勿論ヤレナイ譯デハアリマセヌケレドモ、是ハ先程モ申シマシタヤウ

興業會社ノ用ニ供スルナラバ、二ツノ會社

ニ利潤ト云フヤウナ關係カラ致シマスト云フト、農業ノコトヲ此ノ會社ガヤリマスト

ニシナイデ興業會社ノ中デ電力事業ヤツ

云フコトハ、其ノ目的ヲ達シマスルニハムヅカシイノデハナイカ、併シナガラ當面農

テ行ク、サウシテ六千萬圓ニスルト云フ御考

村ノ振興ト云フコトニアリマスノデ、農村工業用ノ、例ヘバ罐詰ノ罐ヲ造ルトカ、

ハナカッタノデスカ、サウスレバ確實ニ行ケ

或ハ罐詰機械ヲ造ルトカ、或ハ機織リノ機械ヲ造ルトカ、サウ云ツタヤウナ農村工

ル、餘剩ノ電力ダケヲ一萬「キロ」ハ分ケテ

業ノ機械器具ノ製造ハ致シマスケレドモ、農業ト致シマシテ或ハ集團移民ヲ持ツテ

ヤルト云フヤウナコトヲ考ヘラレタリ、其

行クトカ云フヤウナコトヲヤルコトハ、或ハ必要ニナツデ参リマスレバヤラナケ

ノ外或ハ兩方ノ會社ヲ成立セシメテ行クノ

レバナラスト思ヒマスガ、是ハ又利潤ガ相當上ツデ参リマスト云フト、ソレトスウ牽聯

ニハ利潤ハドウカ、配當ガ出來ルカト云フ

致シマシテ、電力會社ノ方デハ十八條デスカ、興業會社ノ方デハ二十六條ニアリマス、

ヤウナコトヲ心配セズニ、中ノ計算デ兩方

補給ヲ受ケテ居リマス間デモ事業ノ成績ガ旨ク参リマスレバ、大體七分五厘迄ノ配當

共一舉兩得ノコトガ出來ハシナイカ、ソ

ヲ致スコトノ出來ルヤウニ兩方共ナツテ居リマス、サウ云フ風ニ大體六分程度ヲスル

ナ風ニ考ヘルノデアリマス

コトガ眼目ニナツテ出來テ居リマスノデ、ソレ等ノコトト相俟チマシテ會社ガ非常ニ確

○委員長(侯爵西郷從德君) チョット……

實ニ利廻ガ宜イト云フノガ此ノ會社ノ能デハアリマセヌモノデスカラ、ソシナ場合ニ

明日ハ本會議ガアルサウデスガ、本會議ト

於キマシテハ、或ハ農業關係ノコトト雖モ、直接ニスルコトガナイトハ保證出來マセヌ、

今日當面ノ計畫ト致シマシテハ、ソレヲ進メルコトハ致サナイデ居ルノデアリマス、

尤モ産業組合トカ何トカ云フヤウナ處デ、何カノ計畫ヲ立テテ参リマス場合ニ、事業

ノ運行ヲ全般的ニ考ヘテ見マシテ、之ニ對シテ投資助成ヲスル、是ハ起ツテ來ヨウト考

ハ東北ノ一部分ニ國營ヲ實施スルト云フコ

ヘルノデアリマス、ソレカラ第二ノ國營ノ問題ニ付キマシテハ、矢張り電力國營ト云

ファウナ問題ト致シマシテハ、東北ノヤウニマダ包藏水力ガ非常ニアル未開ノ所ヤツ

テ行キマスニハ、丁度斯ウ云フ風ナ施設ガ適當ナノデハナカラウカト考ヘルノデアリ

マス、特殊會社ヲ設置致シマストスルト、多クノ特殊會社ガ御承知ノ通り殆ド皆政府

ガ出資ヲ致シテ居ルノガ普通ノ例ナノデア

リマシテ、サウ云フヤウナノニハ殆ド二、三ヲ數ヘルコトガ漸ク出來ル程度ナノデア

リマス、從ツテ政府ノ出資ニ依ル所謂半官半

民ノ特殊會社ニシヨウカ、是ハ可ナリ考ヘタコトデアリマシテ、私共ト致シマシテハ

其ノ方ガ實ハ望マシイト思ツタノデアリマ

スルガ、段々今日ノ財政ノ狀況ヤ何カヲ併セ考慮致シマシテ、且又一面ニハ成ルベク

東北民、東北ノ諸縣ノ自治體ノ成ルベク自

治的ナ活動ヲ俟チタイ、援助ハスルケレドモ形式ト言ヒマスカ、精神ト言ヒマスカ、

飽ク迄モ東北ノ自治的ナ活動ニ俟チタイ、

斯ウ云フヤウナ所カラ縣ノ出資ニ興業會社

ノ方ハ半分持タセマシテ、サウシテソレヲ

國カラ低利資金ノ融通ヲスルト云フヤウナ

形ヲ取ツタノデアリマス、今日ト致シマシテ

ハ東北ノ一部分ニ國營ヲ實施スルト云フコ

トハ餘リ立入ッテ考ヘハ致シマセヌ次第デアリマス、出資ト云フコトニ付キマシテハ十分ニ考ヘラレマシテ、ソレト關聯致シマシテ第三ニ先程或ハ御聽キ間違ヲ招イタノカト存ジマスガ、此ノアレハ電力會社ノ三分ノ一程度ヲ、興業會社ガ少クモソレ以上株トシテハ持チ、ソレカラ肥料用ノ電力ト致シマシテハ、五萬五千「キロ」ヲ考ヘテ居ルノデアリマシテ、三分ノ二ガ興業會社ニ供セラレルト云フ譯デハナイノデアリマス、其ノコトヲ先ヅ御了解ヲ得テ置キタイト思ヒマス、サウシテ電力會社ノ三分ノ二デハアリマセヌケレドモ、約半分ニモ近イヤウナモノガ興業會社ニ宛行ハレハ致シマスケレドモ、併シナガラソレハ兩者ノ姉妹關係、ソレカラ肥料ト云フモノノ量、東北農民ニ取リマシテ最モ切要ナモノデアリマスノデ、旁々大變旨ク其ノ間ノ連絡ヲ付ケ得ルト思ッタ次第デアリマスガ、電力ソレ自身ト致シマシテハ、決シテ興業會社ノ爲ニスルノデハアリマセヌノデシテ、東北ノ産業ノ隆興ヲ致シマス爲ニハ低廉ナ電力ヲ豊富ニ供給致シマスレバ、或ハ招カズトモ紡績會社ナドモ低賃金デアリマスカラ起キ得ルノデハナイカ、其ノ他サウ云フヤウナ工業誘致ト云フヤウナコトモ考ヘラレマス、又當面

農村工業等ニ付キ、又共同作業等ニ付キマシテハ普通餘程高イ料金デナケレバ供給セラレナイ所ニ付キマシテモ、是ダケノ補給ヲ受ケルコトデ非常ナ有利ナ關係ニアリナガラ、相當手厚イ補給ヲ受ケルコトデモアリマスカラ、サウ云フ方面ニモ相當安ク補給ガ出來ル、サウ云フヤウナ意味ニ於キマシテ、農村ノ工業ニ小サナ所カラモ、補給シテ普ク電力デヤルト云フコトニ付キマシテモ、既存ノ會社ガ不經濟ニナッテ參リマセヌカラ、送電線等ガアリマス場合ハ、出來得ル限リソレヲ使ヒマスケレドモ、稀ナ場合ニハ直接ニモ供給スルコトガ出來ル譯デアリマシテ、出來得ル限リ利益ヲ一般ニ普カラシメルト云フコトヲ眼目ト致シテ居リマスカラ、矢張り兩者ハ姉妹ノ關係、經營ノ關係ニ付キマシテハ餘程密接ナ聯關ヲ持タセルト云フコトガ必要カト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○田所美治君 今日ハ大體思付ヲ伺ヒマシタノデスカラ、私ハ是デ一段落付ケテ置キマス

○堀切善次郎君 大體ノコトニ關係シマシテ、チヨット伺ッテ置キタイト思ヒマス、宜シウゴザイマスカ……調査會ノ答申ニ、振興電力會社、興業株式會社ト云フ案ノ外ニ、

モウ一ツ金融ニ關スル答申ガ出テ居ルヤウデスガ、之ニ付キマシテハドウ云フヤウナ方法ヲ取ラレ、又實際ドウ云フコトニナッテ居リ、今後ドウ云フ風ニ御進メニナル御見込デアリマセウカ、政府ノ方ノ御模様ヲ御伺ヒシタイ

○政府委員(松井春生君) 御答ヘ申上ゲマス、實ヲ申シマスト云フト、此ノ興業會社ニ付キマシテハ、金融事業ヲモ直接ニ其ノ仕事ノ一部ニスルコトガ適當デハナイカト云フ議ガ、是ハ政府ト云フヨリモ、東北振興調査會ノ内部ニ於キマシテゴザイマシタノデアリマスガ、段々考究ヲ重ネマシタ結果、金融ノ仕事ハドウモ産業ノ會社ト一緒ニ致シマスト云フコトハ、金融ノ方面カラ見マシテ非常ニ危險ガ多イ、從來ノ日本ノ施設カラ見マシテ餘程考慮シナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナ考カラ致シマシテ、矢張り別ニ在來ノ金融施設ヲ十分ニ整備シ改善シテ行キマスコトガ最モ適當デアラウ、而シテ其ノ餘地ガ相當ニアルト云フ意見ノ段々一致ヲ見マシタノデアリマシテ、其處デ中央金庫ニ於キマシテハ東北ニハ特別ナ施設ヲ取リマスとか、或ハ興業銀行ニ於キマシテハ特別ナ東北ニ支店ヲ設ケマスとか云フヤウナコトヲ、段々德憑ト申シマスカ、サウ

云フ議ガ間接ニ各方面ニ熟シテ參リマシタ、サウシテ既ニ其ノ實現ヲ見ルヤウナ段取りニナッタモノデスカラ、ソレデ金融施設ノ整備改善ハ御手許ニ差上ゲマシタ答申ニアリマシヤウナ程度ニ致シマシテ、十分ニ其ノ施設ヲ講ジタイ、尙其ノ他預金部ノ資金デアリマスとか、其ノ他ノ郵便貯金、其ノ他ノ政府資金ニ付キマシテモ、特別ナ考慮ヲ拂ッテ成ルベク資金ノ圓滑ナル融通、乃至金利ノ低下ヲ圖ラウ、斯ウ云フ程度ニ極メテ、大藏省ニ於キマシテモ銳意其ノ方面ノ努力ヲスルト云フヤウナ工合ニナッテ居ルノデアリマス、尙只今御手許ニ差上ゲマシタ綜合計畫ニ於キマシテモ、其ノ第二十五ニ金融機關ノ整備改善ト云フコトヲ特ニ謳ヒマシテ、此ノ申答以上ト申シマスカ、或ハヨリ尙奥深く特別ナ改善ノ措置ヲ講ジヨウ、斯ウ云フ風ナ考デアリマス

○子爵岡部長景君 材料ヲ御提供ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、此ノ事業計畫概要ニ付テ見マス、碓安ノ如キハ第九年度以後ニ於テ初メテ製造ニ著手ガ出來ルト云フ状態デ、隨分ハ先キノ問題デ、ナカノ東北振興ノ今日ノ間ニハ合ハナイ計畫ガ入ッテ居ルヤウニ思ヒマスガ、此ノ事業計畫ヲ、愈、此ノ九月ニ會社ヲ設立スルトスレ

バ、是カラドウ云フ風ニ實際問題トシテハ東北ノ振興ニ貢獻スルヤウニナッテ來ルダラウカ、事業計畫ノ實施ノ年度割ト云フヤウナモノヲチョット拜見シタイト思ヒマス、今日デナク結構デスケレドモ一兩日ノ中ニ大體ノコトハ御出來ニナリマセヌデセウカ

○政府委員(松井春生君) 電力會社ニ付キ

マシテハ、兩方トモサウデアリマスガ、差上ゲマシタ要綱ニ其ノ概略ヲ示シマシテ、年度別ノ收支概算ヲ初年度カラ十年迄迄立テテゴザイマスガ、大體初メ三箇年度ニハ阿武隈ノ地點ヲ開發致シマス、ソレカラ其ノ後田澤ノ地點ヲ開發シヨウト云フノデアリマスガ、ソレガ一番大キナ問題デアリマシテ、其ノ他尙數箇所ヲ開發スルノデアリマスガ、是等ノ開發地點等ニ付キマシテハ、御承知ノ通り非常ニ既存ノ會社ナリ、或ハ從來ノ懸案ニナッテ居リマスル水利權等トノ關係ガゴザイマスノデ、一般ニ之ガ發表ヲ致シマスコトハ、非常ニ政府ノ關係スル會社ト致シマシテ、其ノ點ガマア實ニ一番ムツカシイ點デアルト思フノデゴザイマスガ、個々ノ地點ニ付キマシテ計畫ヲ全部公ニスルト云フコトハ、會社將來ノ運営ニ付キマシテ非常ニ困難トスル所デアラウト思フノデアリマスガ、大體ハ今日ノ初年

度ノ拂込資本金カラ十年度ノ三千萬圓ニナリマス、ソレカラ工事ト致シマシテハ、昭和十一年度カラ昭和二十年度迄十箇年ニ、大體先程申シマシタ十五萬「キロ」其ノ他ノ大キイ所ト致シマシテハ、阿武隈ト田澤ノ工事ニ著手致シマシタリ、其ノ他數箇所ヲ適當ニ、成ルベク一方ニ南ナラバ南、北ナラバ北ト云フ地點ニ限ラナイヤウニ、適當ニ分布宜シキヲ得テ進ミタイ、ソレト同時ニ補給用ノ火力發電所モ二箇所位二期ニ分ツテヤリタイ、大體サウ云フ程度デ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ興業會社ニ付キマシテ電力會社トハ趣ヲ異ニ致シマシテ、年度割等ハ實ハ補給ヲ受ケマス關係ニ於キマシテ、實際ハ可ナリ詳細ナモノノ計畫モ作ッテ居リマス、併シナガラ是ハ既ニ御了承ヲ戴キマスヤウニナカ／＼ムツカシイ、利潤モ或程度ハ得ナケレバナラス、此ノ工業ノ施設ヲヤルコトガ第一義デアルト云フヤウナ關係デアリマスノデ、例ヘバ土木事業ヲヤルト申シマシテモ、土木事業ノ埋立ノ業ガ運ビマシテモ其ノ埋立地ガ賣レルノハ二年先カ、或ハ三年先ノコトヤラ分ラナイ、サウ云フヤウナコトガ考ヘラレマスト云フト、サウ輕々ニ會社ノ設立ノ匆々カラ其ノ事ニ或ハ著手ガ出來ナイカモ知レ

ナイノデアリマシテ、矢張り經濟界ノ事情等ニ依リマシテ、肥料工業ガ如何ニ確實ニ行ハレルト申シマシテモ、ソレ等ノ利潤ノ關係ヲ見マシテ、非常ニ會社ノ利潤ト云フ立場カラ確實ナモノト、ソレカラ福祉ノ一般ニ及ブモノトノ見較ベラ致シマシテ、サウシテ年度資金ノ關係カラ取捨選擇ヲ願ハナケレバナラスト思フノデアリマシテ、ソレ等ニ付キマシテ政府ト致シマシテハ關係各省ノ間ニ非常ニ密接ナ連絡ヲ執ッテ、監督ト言ヒマスカ、指導ト申シマスカ、ト云フコトガ必要ニナッテ來ルト思フノデアリマス、ソレト同時ニ此ノ會社ト致シマシテハ、非常ニ創設的ナ自由手腕ノ發揮ヲ願ハナケレバナラスト云フヤウナ次第デアリマシテ、大體肥料工業ハ石灰窒素ノ方ヲ先程申シマシタ阿武隈地點ノ水力ニ付キマシテハ、大體三年度中ニ阿武隈地點ノ發電計畫ノ主要部分ガ完成シマスカラ、四年カラモウ石灰窒素ガ大體一箇年五萬「トン」ノ製造ガ出來ル筈デアリマス、硫安ノ方ハ大體八年度中ニ田澤地點ノ發電計畫ノ主要部分ガ完成シマスノデ、從ッテ九年カラハ水ノ電解ニ依ル所ノ硫安ガ五萬「トン」製造セラレル譯デアリマス、事業計畫ト申シマス、大體此ノ爲ニ一千三百萬圓ノ資金ガ玆ニ供セラレル

見込ニナッテ居ルノデアリマシテ、其ノ他ノ水産工業ニ於キマシテハ東北ニハ御承知ノ通り水産資源ガ可ナリ豊富デアアルニモ拘ラズ、大型漁船等ガマダ十分デアリマセヌノデ、他ノ非常ナ遠方ノ諸縣カラ其ノ漁獲ニヤッテ來ルト云フ者ガ非常ニ多イヤウナ狀況デアリマスノデ、大型漁船ヲ水産資源開發事業ノ一端ト致シマシテ、此ノ會社デ經營致シマシテ、六縣下ノ漁業者ニ低廉ナ使用料デ貸付ケルト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ當初六箇年ノ繼續事業ノ見込ト致シマシテ、投下資金ハ一隻ニ對シテ十五萬圓程度ヲ考ヘテ居ル次第デアリマス、漁業用ノ發動機ヲ次イデ製造致サウト思フノデアリマシテ、東北地方ニハ御承知ノ通り現在優良發動機ノ製造工場ガゴザイマセヌ、皆其ノ供給ヲ關西地方ニ仰イデ居リマスカラ、自然修繕等ノ事ニモ非常ニ不便ヲ感ジテ居ルヤウナ狀況デアリマス、ソコデ此ノ資金モ、是モ資金トシテハ小サイノデアリマスガ、大體五十萬圓位デアリマシテ、一臺平均二十五馬力ノモノヲ約二百臺位製造スルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ鑛產ノ……鑛物關係ニ付キマシテハ、是ハ第一ニハ金銀鑛ヲ精鍊ヲ致シタイト思フノデアリマシテ、東北ノ

金銀鑛ニ付キマシテハ別ニ商工省ニ於キマシテモ、其ノ開發補助ノ豫算モ別途御願ヲシテ居ルヤウナ狀況デアリマス、ソレ等ト關聯致シマシテ、此ノ會社ニ於キマシテモ有望ナル地帯ニ數箇所ニ一日處理能力五十「トン」程度ノ精鍊所ヲ作りマシテ、サウシテ附近ノ鑛山カラ買鑛シテ精鍊ヲ行ハウト思フノデアリマシテ、其ノ所要資金ハ大體六十萬圓位ヲ眼中ニ置イテ居リマス、ソレカラ其ノ處理鑛石ノ一部ヲ充ス爲ニ全銀鑛區ヲ開發致サウト思フノデアリマシテ、其ノ所要資金ハ大體五十萬圓位ヲ考ヘテ居リマス、ソレカラ是ト伴ツテモウ一ツ硫黃ト硫化鐵ノ鑛區ヲ開發ショウト思フノデアリマシテ、是モソレ自身トシマシテハ大シタモノデハナイノデアリマシテ、所要資金ハ大體十萬圓位デアリマシテ、主トシテ硫安工場デ使用スル硫黃ト硫化鐵ヲ供給スルコトガ目的ニナツデ居ルノデアリマス、是モ先程モ餘リ細カイモノデスカラ申上ゲマセヌデシタケレドモ、非常ニ便宜ナ生産費ガ低廉ダト云フコトノ一ツノ理由ニモナツデ居ルノデアリマス、要スルニ大體ソレ等ト關聯致シマシテ、差當リノ計畫ト致シマシテハ、サウ云フ風ナ割合小サイモノデアリマシテ、其ノ他ハ冒頭ニモ申シマシタヤウニ、

民間ノ會社ナリ、或ハ組合ナリ等デ、サウ云フ資源ノ開發ノコトヲ目論マレマスレバ、ソレヲ見マシテ、コチヲノ興業債券モ發行シ得ラレルコトデアリマスノデ、十分慎重ナ考察ノ下ニ出資、投資ガ致サレルコトデアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、第四ニ、水面埋立ノ仕事ハ是ハ可ナリ大キイノデアリマシテ、東北地方ノ工業港ト云ツタヤウナモノハ、將來相當ニ開發セラレル見込ガアルノデアリマシテ、又是非共サウ云フ風ニ進メテ行カナケレバナラヌト思フノデアリマス、或ハ特ニ政府ト致シマシテモ、直接ニ此ノ仕事ニ進ムコトモアラウト思フノデアリマス、併シ此ノ會社ト致シマシテモ、有望ナ地點ヲ數箇所、成ルベク東北ニ遍ク、丁度幸ニ遍ク分布セラレルヤウナ形ニナリマスモノデアリマスカラ、數箇所ニ埋立事業ヲ實施ショウト思フノデアリマス、其ノ工事費ヲ考ヘテ見マスト云フト、約一千萬圓位……是ハ相當大キイモノニナルノデアリマス、其ノ他農村工業ニ付キマシテハ、籠ヲ作りマストカ、或ハ機械リデアリマストカ、或ハ製罐機デアリマストカ云フヤウナモノヲ考ヘマスト云フト、大體百二十萬圓餘リノ固定資本ヲ投ズル積リデスガ、是等ノ仕事ハ一應適當ニ此處ニ

附ケデアリマス計數ノ如ク、ソレゾレ年度ヲ割振ツテハゴザイマスガ、是ハ必シモ此ノ通りニハ電氣事業ノヤウニハ參ラナイノデアラウト思フノデアリマス、立派ナ經營ノ適任者ヲ得テ之ニ對スル政府ノ監督、協力ト相俟ツテ適當ニ進メテ行カレルコトガ一番望マシイコトデアラウト思ヒマス、是等ノ地點ニ付キマシテ、地點ガドウカト云フトニ付キマシテハ非常ニ影響ノ甚大ナモノモゴザイマスカラ、此ノ程度ニ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵岡部長景君 今御伺ヒシマシタ金額ダト三千萬圓ニナカク達シナイト思ヒマスガ、大體達シマスカ

○政府委員(松井春生君) 大體達シマス、總計二千八百數十萬圓ニナリマス

○子爵岡部長景君 サウスルト七百五十萬圓拂込ヲ受ケテ、ソレデ其ノ程度ニヤッテ行クト云フ御計畫デスカ

○政府委員(松井春生君) 是ハ年度別ノ收支ニゴザイマスヤウニ、初年度ニ四分ノ一ノ七百五十萬圓拂込ヲ致シマシテ、三年度ニ更ニ七百五十萬圓ヲ拂込マセマシテ、四年度ニモウ一回、八年度ニモウ一回、之デ總計全額ノ拂込ニナルコトニ致シテ居リマス、興業會社ノ方ハ……電力會社ニ付キマ

シテハ其ノ後トノ表ノ如ク初年度ノ仕事ノ進ミト建設ノ仕事ト關聯致シテ居リマスノデ、モウ少シ小分致シテゴザイマス

○子爵岡部長景君 モウ一ツ材料トシテ伺ヒタイノハ、現在アル發電所ノ發電事業ノ大體ノ御調ハ出來テ居リマスカ

○政府委員(松井春生君) 出來テ居リマスカ

○子爵岡部長景君 ソレハ書類デ戴イタ方ガ結構デス

○政府委員(松井春生君) ソレハ早速差上げマス

○伯爵溝口直亮君 今ノニ關聯シテ私モ書類ヲ御調べニナツデ居ルノヲ少シ頂戴シタイト思フノデスガ、主ニ發電會社ノ方ノ關係ノ書類デゴザイマスガ、今迄ノ御説明ヲ伺ツデ居ルト非常ニ都合ノ好イヤウニ伺ツテ居リマスガ、多少私腑ニ落チナイ點モゴザイマスカラ、少シ材料ヲ戴キタイト思ヒマス、祕密ノ點モゴザイマセウト思ヒマスカ、モウ少シ材料ヲ戴キマセヌト、實ハ見當ガ付キマセヌノデゴザイマス

○政府委員(大和田悌二君) ソレハ後デ能ク詳細伺ヒマシテ、出來ルダケ提出シタイト思ヒマス

○委員長(侯爵西郷從德君) 午前ハ此ノ程度デ打切ツテ、午後ハ何時カラ始メマスカ

○辻兵吉君 一時カラデ如何デゴザイマス

○委員長(侯爵西郷從德君) 皆サン、ソレ

デ御差支ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハ午後
ハ一時カラ開會イタシマス

午前十一時五十一分休憩

午後一時八分開會

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデヤ只今

カラ午前ニ引續イテ開會ヲ致シマス

○田所美治君 外ノ御尋ガゴザイマセヌケ

レバ、遞信大臣ガ御都合ガ付キマスナラバ、

チヨット連帶質問トシテ電力國營ニ關シ

マシテノ抱負ヲ一ツ伺ッテ置キタイと思ヒ

マス

○委員長(侯爵西郷從德君) 今御出デ下サ

ルサウデスカラ……

○田所美治君 サウデゴザイマスカ

○男爵淺田真逸君 ソレデヤ私ハ極ク簡單

ナ質問ヲ申上ゲタイと思ヒマス、此ノ兩法

案ハ殖産興業竝ニ電力ニ關スル事項デゴザ

イマシテ、理由ノ説明ニモアリマス通り、

政府ノ施設ト相俟ッテ十分ニ其ノ效果ヲ舉

ゲルコトと思フノデアリマス、無論是ガア

リマスカラニ、政府ガ手控ヘヲスルトカ、

或ハ讓合ヒヲスルトカ、ナスリ合ヒヲスル
トカト云フコトガ起ルマイと思フノデゴザ
イマスケレドモ、モウ振興會社モ、電力會

社モ出來タカラ、大體ノ事ハソツチデヤルノ

ガラウト云フヤウナコトニナッテハ大變ナ

コトト憂ヘテ居ルノデアリマス、十分ニ政

府ハ政府トシテ此ノ兩案ニ關係スル所ノ方

面ニ於テハ其ノ機能ヲ發揮スルコトデナケ

レバナラスノデアリマスガ、其ノ兩者ノ調

節按配ト云フモノハ、一體ドウ云フ風ニナッ

テ居ルノデアリマセウカ、之ト關聯シテ政

府ハドウ云フコトヲナサルカト云フコトニ

付キマシテハ、昨日馬場大藏大臣ノ御答辯

竝ニ今日ノ政府委員ノ御話デ、大體分ッテ居

ルノデアリマスケレドモ、ドウ云フ程度ノ

道具ニ政府ハ之ヲ使ハムト欲シテ居ルノデ

アルカ、斯様ニ考ヘテ見ルト、實ハ此ノ兩

法案ノ内容ニ深く立入ッテ見ナケレバ、私共

ハ十分ナル質問モシヤウガ無いノデゴザイ

マスケレドモ、ソレニ付キマシテハ先程政

府委員カラ御答辯ガアリマシテ、ア、云フ

程度ニ限ラレテ居ルノデアリマスガ、ソレ

モ事情已ムヲ得ナイト云フ風ニ考ヘテ諦メ

ルヨリ外ナイノデアリマスガ、モウ少シ踏

込ミマシテ、政府ノ施設スルコトト、此ノ

兩法案ノ機能ヲ發揮スルコトニ付テノ、何

ト申シマセウカ、調節按配ト云フカ、サウ
云フ點ニ付テ、大體ノ骨子ヲ伺ヒタイと思
フノデアリマス

○政府委員(松井春生君) 此ノ法案ノ按配

ニ付キマシテハ、將來關係各省ノ施設トノ

十分ナ連絡ヲ保ッテ參リマス、ト申上ゲルヨ

リ外ナイノデアリマシテ、其ノ全體ノ大キ

イ政策ノ問題ニ付キマシテハ、同様ノ趣旨

ノ御質問ガ衆議院ノ委員會デモゴザイマシ

テ、國務大臣カラ非常ノ決意ヲ以テ、此ノ

振興ノ綜合計畫ハ是カラ本當ニ這入ッテ行

クノダ、ト云フコトノ御言明ガアツクヤウナ

次第ナンデアリマシテ、ソレハ先程申上ゲ

マシタヤウニ、東北振興綜合計畫ノ各項目

ニ付テ、ソレゾレ進メテ行カウト思フノデ

アリマス、其ノ中ニ例ヘバ農村工業及副業

施設ノ整備デアリマストカ、或ハ肥料工業、

鑛產施設ノ整備デアリマストカ、水產施設

ノ整備デアリマストカ云フヤウナ事柄ガ

アリマス、其他色々ナコトガゴザイマス

ガ、直接ニ之ニ關聯シテ參リマスコトガ、

或ハ漁港デアリマストカ船溜リデアリマ

スルトカ、何處ノ港、漁港ノ改修ヲスルト

カ云フヤウナコトデアリマスルナラバ、例

ヘバ此處ニ大型漁船ナラバ大型漁船ノ建造

ニ付テ、ソレニ牽連シテ事柄ヲ進メテ行カ

ウト思フノデアリマス、尙間接ノ問題ト致
シマシテハ、負債ヲ整理致シマストカ、公

課ノ減免……輕減ノ問題デアリマストカ、

或ハ各般ノ補助ノ助成ノ問題ニ付キマシテ、

ソレ等ノ方法ニ付キマシテ、色々ト異ッタ

適切ナ方法ヲ考究スルト云フヤウナコトガ、

今カラ考究セラレテ參リマスノデスカラ、

ソレ等ト關聯ヲ取ッテ、ソレ等ハ間接ノ事項

デハゴザイマスガ、此ノ會社ガ進メラレテ行

クノガラウト思フノデゴザイマシテ、直接ニハ

電力會社ガ、午前中ニ申上ゲマシタヤウニ、特

殊ノ利便即チ水利權ノ特別ナル特許トカ云フ

ヤウナ、特別ノ利便ヲ有スルコトニ依リ、

興業會社ハ興業會社ト致シマシテ、低利資

金ノ特別ナル融通デアリマストカ、其ノ他

補給制度或ハ社債ノ特別制度トカ云フヤウ

ナコトニ依リマシテ、コチラノ方ハ成ルベ

ク創設ノ自由ナ御手腕ニ依ッテ、此ノ會社

ノ經營者ニ依ッテ進展ガナサレテ行クコト

ヲ希望致スノデアリマシテ、ソレガ政府ノ

施設トノ連絡ニ付キマシテハ、從來ノ普通

ノ法令ニ違反シテハナラナイト云フヤウナ

意味ノ、消極的ナ會計ノ監督デアリマスト

カ、或ハ法規ニ違反シハシナイカト云フ監

督デナクシテ、ソレモアリマスケレドモ、

ソレヨリ寧ロ積極的ニ、東北振興ヲドウシ

テ行ツタ宜イカ、ト云フヤウナ意味ニ於ケル會社が出来マシタモノデ、指導ト申シマスト言葉が過ギルカモ知レマセヌガ、指導監督ト云ヒマスカ、協力ト申シマスカ、政府ノ施設トノ連絡ハ、ソレハ大體内閣ニ設ケル積リニナツテ居リマス、關係各省ノ責任者ト共ニ、其ノ機關ト連絡ヲ取ツテ、常時幾年モ通ジマシテ續ケテ行カナケレバナラス仕事デアラウト存ジマスノデ、今日はタノ仕事ニ付キマシテハ斯ウ云フ風ナ連絡ヲ取ツテ進メルト云フコトヲ、一概ニ申上ゲルコトハ少シ困難デアリマスガ、サウ云フ風ナ仕組ニ依ツテ十分連絡ヲ取ツテ進ンデ行キタイト思ツテ居リマス

○男爵淺田良逸君

只今伺ヒマスレバ、政府トシテハ、單ニ監督指導上消極ナ方面ノ側バカリデナク、積極的ニ進ンデ恆久的ニ、而モ内閣ニ特別ノ機關ヲ設置シテ、益々此ノ兩法案ノ機能ヲ發揮セシムルヤウニナサルノダト云フ御説明ヲ伺ヒマシテ至極結構ナコトト存ジマス、是非サウアリタイモノト思フノデゴザイマスガ、ソレニ致シマシテモ、政府ガ直接ニ此ノ兩會社ニ干與スルト云フヨリカハ、現地ニ在リマシテ之ヲ監督指導スル機關ガアツタ方宜イ、丁度ソレハ先刻田所委員ノ御質問ニアリマシタ

行政機構ノ問題ト一致スルコトデゴザイマスノデスガ、先般衆議院ノ本問題ヲ議スルニ當リマシテ首相ガ述べラレタ御答ノ中ニ、斯ウ云フコトガアルノデゴザイマス「地方行政機構ノ改革ハ餘程重大ナ問題ト思ッテ居リマスノデ、東北地方ダケヲサウ云フコトニスル方ガ適當デアルカ、日本全般的ニ又相當ノ考フ及ボスコトガ適當デアルカ、マダ私ハ的確ナ考ヲ持ッテ居リマセヌケレドモ、十分研究ノ價值アル問題ト存ジテ居リマス」ト斯ウ云フヤウナ御答デアリマシテ、如何ニモ全國的ニ行政機構改變ノコトハ考ヘテ居ルノダケレドモ、ソレト併セテ東北地方ト云フガ如キコトモ考ヘルノダト云ツタヤウニ聞エルノデゴザイマスケレドモ、私共ハソレハ勿論大關係ガアルニ違ヒゴザイマセヌガ、ソレヨリ早急焦眉ノ急トシテ東北ヲ救ヒ、東北ヲヨリ良キ状態ニ置ク爲ニ、東北ハ東北デ別ニ考ヘルノダト云フ、斯ウ云フ趣旨ニアツテ欲シイノデゴザイマスケレドモ、政府トシテハ矢張り斯様な問題ニ付キマシテモ、將來國政一新ノ見地カラ、直シテ行カナケレバナラス問題ト關聯ヲシ、ソレト併進ワスルト云フコトニナルノデアリマセウカ、其ノ點ヲ一ツ確メテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(松井春生君)

其ノ點ニ付キマシテハ、政府ト致シマシテハ、總理大臣及内務大臣ガ衆議院デ申上ゲマシタ程度以上ニハ別ニ進ミ得ナイ譯合デアリマスガ、唯東北振興調査會ト致シマシテハ、是非東北關係ノ行政機構ニ付キマシテハ、一般ノ機構ノ如何ニ拘ラズ其ノ方ガ同時ニ進ムコトナラバ、或ハサウ云フコトモアルカモ知レマセヌガ、其ノ如何ニ拘ラズ、行政機構ノ改善ヲシナケレバナラス、斯ウ云フヤウナ議ニ取り進ンデ居リマスノデ、今度ノ綜合計畫ノ最後ニ掲ゲデアリマスルノモ、實ハ其ノ趣旨ニナツテ居リマス、從ツテ關係各省カラソレゾレ局長等ガ幹事ニナラレテ居リマスノデ、其ノ關係ニ付キマシテハ銳意十分ノ考究ヲ進メヤウト云フ段取りニナツテ居リマシテ、恐ラクハ此ノ議會ガ濟ンデ後ニ東北振興調査會ノ議ハ必ズ此ノ問題ヲ取上ゲテ別ニ考究ガ進メラレテ行クコトト存ジテ居ルノデアリマス

○男爵淺田良逸君

次ニ昨日私ハ本議場ニ於キマシテ、一體何所ヘ持ッテ行クノデアアルカ、其ノ目標ヲ何所ニ置クノデアアルカ、斯ウ云フ御尋ネヲシタノデアリマスガ、的確ナ御答ハナカッタノデゴザイマスケレドモ、其ノ意味ハ非常ニ遅レテ居ル、産業經

濟ノ點カラ見マシテモ、國家カラ見テモ北海道ノ方ハ一足飛びニ、東北ヲ飛び越エテ、向フノ方ニ先ヲ越サレテ居ル、左様ニ遅レテ居ルノヲ取戻スノデアアルカシテ、大凡ドウ云フ程度ニ進メヨウト云フノデアアルカ、其ノ水準面ヲ何所ニ持ッテ行クノデアアルカ、例ヘバ山陰道トカ、北陸道ヲ舉ゲテ見デモ、少シ變ナコトデアリマスガ、少シツ、デモヤツテ今ヨリヨリ良キ状態ニ改メルト云フノデアアルカ、又サウデナク、物ヲ直スノニ付テハ非常ニ上ゲナケレバナラス、サウスルト初メテ地方別ニ分ケ、右ニ曲ツテ居ルモノヲ正シクシヨウト思ヘバ、左ニウント傾ケテ置カナケレバ眞直グニナラス、斯ウ云ツタヤウナ見地カラシテ日本全國中ノ進ンデ居ル所ヲ標準トシテ、一ツ積極的ニヤラウト云フノデアアルカ、其ノ邊ノ目標トデモ申スカ、ドウ云フ程度ニ進メル御考ヘデアアルカト云フ大本ニ付テ承ルコトハ出來ナイノデゴザイマセウカ

○政府委員(松井春生君)

甚ダムツカシイ大問題デゴザイマシテ、私カラ申上ゲルコトガ適當デアルカドウカラ恐レルノデアリマスガ、東北ノ振興ヲ策シマスコトハ、午前ニモ申上ゲマシタヤウニ、東北ノ人ノ爲ニ、東北ノ地方ノ爲ニ東北ヲ救済スルト云

フノデハナクシテ、日本ノ國策トシテ丁度今日迄資源ガ豊カデナイト云フ風ニ今日迄ナリ來テ居リマスケレドモ、之ヲモウ少シ深ク考ヘテ見マス、天惠モ資源モ必ズシモサウ劣ッテ居ルノデハナイ、開ケバ、創設スレバ相當ニアル、否今日迄開カレナカッタダケニ寧ロ將來ハ却テ一番ト言ッテハ或ハ言葉ガ過ギルカモ知レマセヌガ、最モ見込ノ多い地方デハナイカ、サウ云フ風ニ考ヘテ、東北振興ヲ總理ノ言葉ヲ以テ致シマスレバ、非常ナル決意ヲ以テ眞劍ナ努力ヲ致サウトスルノデアリマス、自然其ノ爲ニ一番東北ノ次ニ比較的マダ遅レテ居ルヤウナ地方並ニナレバ、ソレデ東北振興ガ足リル、斯ウ云フ意味ハ勿論ナイコトト信ズルノデアリマスガ、サリトテ又東北ヲ日本ノ第一ノ産業地域ニシナケレバナラスト云フコトヲ申上ゲルコトガ出來ナイト思フノデアリマシテ、場合ニ依リマスレバ、右ニ曲ツタモノヲ左ニ曲ゲル爲ニ眞直グニスル爲ニハ、モウ少シ先鞭ヲ著ケルト云フコトモ必要デヤナイカト云フ御言葉デアリマスガ、正ニ其ノ通りデアルト思フノデアリマス、其ノ意味ニ於キマシテハ東北興業會社デアリマストカ、電力會社デアリマストカ云フ此ノ種ノ特殊施設モ亦地方ノ或部類ノ人々ノ所

見ヲ以テ致シマスレバ、是ハ一方非常ニ特別ノ事ガ進メラレテ居ル、此ノ仕事ノ實績如何シニ依ッテハ、其ノ金額ハ非常ニ少イコトデハアリマスガ、ソレモ將來ノ進展如何ニ依リマシテハ、只今仰セノ非常ニ先鞭ヲ著ケタ、寧ロ他ヨリハ進シテ特殊ノ施設デハナイカト云フ風ニモ見ラレテ居ル位デアリマシテ、今日ハ勿論私共ハソレ程ニハ思ウテ居リマセヌ、非常ニ遅レテ居ルモノヲ斯克モシテ漸クニ進マセ得ル契機ト申シマスルカ、便リガ茲ニ出來ルンダト思ッテ居ルノデアリマス、其ノ進展、振興ノ程度ヲ最小、之ニ次グ最モ劣ツタモノ並ニスルコトヲ以テ満足スルト云フコトデナイコトダケハ申上ゲテ間違ヒナイコトデアラウト思フノデアリマス

○男爵淺田良逸君 只今ノ御言葉デ大要

分ツタノデアリマスガ、サウ云フ風ニ考ヘテ來ルト、東北興業會社ト東北振興電力會社ト、此ノ二ツノ規模ガ餘リニ小サクテ、左様ナ大目的ヲ達スルト云フコトカラ言ヘバ、組織モ資本モ餘リ小規模デアルヤウナ感じガスルノデアリマスガ、勿論ソレニ付テハ先刻以來段々ノ御説明ニ依ッテ必ズシモ之ニ局限シタモノデナイ、彈力性ヲ望ンデ居ル、更ニ擴大性ガアル、斯ウ云フ風ニ承ッ

ノデゴザイマスノデ、左様ナ意味ヲ常ニ念頭ニ御置キ下サイマシテ、事業ノ振興ヲ一ツ御圖リヲ願ヒタイト云フコトノ希望ダケ申上ゲテ置キマス

○政府委員(大和田悌二君) 此ノ場合ニ少

シ計畫ニ付テ御説明ヲ申上ゲテ置キマシタ方ガ宜カラウト思ヒマス、是ハ電力ニ關スル事柄デゴザイマスガ、先ヅ茲ニ計畫致シテ居リマスモノハ十年計畫ト云フコトニナツテ居リマス、一番目星シイ地點ガ秋田縣ノ田澤湖デ以テ約六萬「キロ」ヲ發電シマス、ソレカラ福島縣ノ阿武隈川ハ約四萬六千「キロ」バカリヲ開發スルコトニ致シマシテ、ソレカラ青森、岩手、山形等ノ各地點ニアルノデアリマスガ、ソレ等全部ヲ寄セマシテ合計十四箇、地點約十五萬「キロ」ノ水力ヲ起スコトニ致シテ居リマス、其ノ年度割ヲ申シマス云フト、會社ガ出來マス、直グ仕事ニ掛リマシテ、三年度ノ九月末ニ最大發電力四千八百二十「キロ」ト云フノガ先ヅ出來テ來ルノデアリマス、ソレカラ同ジ其ノ三年度ヲ合計致シマス、最大ダケデ尙他ニ二點アリマスカラ、約四萬五千バカリノモノガ三年度ノ一バイデ出來上ルコトニナツテ居リマス、ソレカラ又四年ニナリマス云フト、今度ハ田澤湖ノ方ニ掛ルノデ

アリマスガ、是ハ最大約三萬「キロ」程出來ルノデアリマス、此ノ頃カラ一ツ火力ヲ圖リマシテ、四年ノ初カラ五年ノ半バ頃ニ掛ケマシテ、約一萬「キロ」ノ火力發電所ヲ主トシテ阿武隈方面ノ不定時ノ多イ電力ヲ補フ爲ニ造リマス、ソレカラ六年度ニ至リマシテ七千「キロ」バカリ七年度デ一萬七千「キロ」八年度デ二萬三四千「キロ」ノモノガ出來上リマス、火力ハモウ一ツ八年度ニ著手シテ九年度ニ一萬「キロ」、是デ火力ハ合計二萬「キロ」デアリマス、ソレカラ水力ニ戻リマシテ、九年度デ一萬二千「キロ」出來上リマス、十年度五千「キロ」ト云フヤウナコトデ合計約十五萬「キロ」ト云フモノガ出來上ル豫定ニナツテ居リマス、ソレデ東北ノ方ハ今迄ノ發電所ノ建設費ト云フモノハ……平均一「キロ」當リ四百七十八圓位ニ當ッテ居リマス、全國平均ハドウナツテ居ルカト云フト四百五十圓デアリマスカラ、兎ニモ角ニモ東北ノ方ハ相當高イ建設費ニナツテ居ルト云フコトガ分カリマス、殊ニ東北ノ中デ僻村ノ十五バカリノモノヲ拾ッテ見マス云フト十五バカリモノヲ一「キロワット」當リ七百八十圓モ掛ッテ居ルヤウナ大變ニ高イ電氣ヲ起シテ居ルト云フヤウナコトニモナツ

テ居リマス、今回ノ新會社ノ建設費ハ二百九十四圓バカリデ出來ルコトニナツテ居リマスカラ、是ハ安クナルノデアリマス、之ニ付テモ先程モ安ク何故ナルノデアラウト云フコトノ御考ノ中ニ現レタヤウニ感シマシタガ、是ハ今迄東北ノ電力會社ト云フモノハ非常ニ規模ノ小サイ會社バカリデアリマシタカラ、大キナ電氣ヲ起シマシテモ是ハ使途ガナカッタノデス、自分ノ所ノ會社ノ區域内デ賣リヤウガナイモノデアリマスカラ極ク小サナ電力シカ起スコトガ出來ナカッタ、今回東北六縣全部ヲ合セテ一ツノ區域トスルヤウナ大キナ會社デ計畫ヲ致シマスト年々一萬「キロ」殖エル、ソレニ對スル大キナ設備ガ出來マスモノデスカラ、是デ大掛リノ計畫デ經濟的ニ建設ガ可能トナツテ來タ譯デアリマス、殊ニ同ジ電氣ヲ起シマスニモ其ノ後ノ技術上ノ種々ノ進歩モアリマシテ、今迄ニ比ベテ割合ニ能率ノ高い工事が出來ルヤウニナツテ來タコトモ一ツノ原因ニナツテ來テ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フ事情デ此ノ電氣會社ガ安イ電力ヲ普及セシムルノニ效果ガアルノデアラウト云フコトヲ察シ得ルノデアリマス、ソレト今一ツハ東北方面ト云フモノハ一人當リノ電氣ノ消費量ト云フモノハ非常ニ少イノデアリ

マス、是ハ要スルニ電氣ノ需要ガ少イト云フコトニナリマス、今日農村ニ電氣ヲ安クセヨト云フ聲ガ非常ニ高いノデアリマスガ、會社ニ委セテ置キマスレバドウシテモ安イ電氣ヲ賣ッテモ引合フ所ニ力ヲ注グノハ是ハ當然デアリマス、即チ設備ヲ致シマシタラ其ノ設備ガ百「パーセント」ニ使ヘル所ニノミ力ヲ注グ、是ハ儲ケガ多イノデアリマスカラサウナルノハ當然デアリマス、然ルニ田舎ノ農村ナンカニ電氣ヲ送ラウト致シマスレバ、折角設備ヲ致シマシテモ、電柱一本當リ電燈ノ數ハホンノ少シシカアリマセス、迎モ收入ガ上リマセヌカラ、結局農村等ニ電氣ヲ普及サセルコトハ營利會社トシテハ困難デアリマス、斯ウ云フヤウナ事例ニ依リマシテモ分カリマスヤウニドウシテモ需要ヲ殖ヤサナクテハ電氣ハ安クナリマセス、又同時ニ安イ電氣ヲ起シテ供給スル途ガ開ケバ需要モ起ル、斯ウ云フコトニ循環シテ來ルモノト思フノデアリマスカラ、「アメリカ」ノ「デュー・ヴィー・エー」等ガ非常ニ大キナ計畫ヲ致シマシテ、何デモ農村ニ電氣ヲ安ク供給スルト云フ譯デ、電氣ノ器具機械迄モ規格統一ヲシテ大量生産デ大變安ク作ルト云フ計畫ヲシテ居ルヤウデアリマスガ、何デモ電氣ガ安クサヘ出

來マスルト、無算當ニ起シテモサウ心配ナシニ賣レルモノダサウデアリマス、此ノ電力會社ガ安イ電氣ヲ起シマシテ、サウシテ東北六縣ニ普及セシメルヤウニ努力致シマスルナラバ、興業會社ノ努力ト相俟チマシテ、電氣ノ需要モ津々浦々ニ起リマシテ、ソレガ起リマス、今度ハ電力ノ方モ、更ニ資本ノ方モ増加致シマシテ大規模ノ計畫ヲ樹テル、更ニ一歩進ンデ、國家的見地カラ、モウ一歩根本的ノ見地ニ進ム、斯ウ云フ風ニ徐々ニナツテ行クト思フノデアリマス、ソレカラモウ一ツ此ノ計畫トシテ申上ゲテ置キマスコトハ、年々一萬「キロ」ツツ増加致シマスル電力ト云フモノハ、是ハ現在ノ會社ガ受持ッテ東北ニ供給シテ居リマスル其ノ關係ニ於テアルノデアリマス、今回此ノ電氣會社ガ新タニ供給致シマスルノハ阿武隈方面ニ於ケル石灰窒素肥料ノ工場、田澤方面ニ於ケル硫安ノ計畫デアリマス、是ハ今日迄アリマセス、併シナガラ一萬「キロ」ツツ殖エマスル此ノ常時ノ電力需要ニ對スル供給ヲ、此ノ會社ガ計畫致シマスルト共ニ、常時デナイ特殊ノ電力ガドウシテモ發電所ヲ大規模ニヤルト出マスカラ、其ノ特殊ノ電氣ヲ化學工業ノ方ニ振向ケテ、是ハ一「キロ」五厘ト云フヤウナ不定時ノ特

殊電力デアリマスカラ安イモノデ供給ガ出來マス、送電線ハ餘リ使ハナイ、發電地元ノ割合ニ近イ所デサウ云フ工業ヲ起シテソレニ供給スル、ソレカラ常時的ノ良イ電力ハ各會社ニ安ク卸賣ヲシテ、自然間接ニ東北ノ人達ニ電氣ヲ安クスルコトガ出來ルヤウナ趣意ニナツテ居ル譯デアリマス、モウ一ツ私ハ此ノ機會ニ能ク聞カレマスカラ申上ゲテ置クノデアリマスガ、他ノ地方ニ化學工業等ノ新シイ仕事ガ起キタ時ニハ、此ノ會社ハドウスルノカト云フ問題デアリマス、此ノ會社ノ方針トシマシテ、今後ノ新シイ開發ハ他ノ會社ニハ許サスト云フコトヲ一應ノ建前ニシテ居リマスカラ、サウ云フ場合ニハ非常ニ困ルト云フコトヲ言ハレテ居ルノデアリマスガ、此ノ會社ハ先程申スヤウニ發電所ヲ作りマススト共ニ、六萬六千「ボルト」ノ送電線ヲ拵ヘマシテ、大體ニ於テ東北ノ主要地點ニ此ノ送電線ヲ繋ギマス、現在ノ縣營電氣デアリマスとか、相當ノ會社ガ持ッテ居リマスル送電線ノ有效ニ使ヘマスモノハ、ソレヲ又使ヒマシテ、相俟ッテ一ツノ送電連繫ヲ形ヅクリマス、併シナガラ東北六縣津々浦々迄ニ行互ルト云フ譯ニ參リマセヌデ、發電所ニモ限リガアル、送電線ノ經過地點ニモ限リガアルカラ、是等

ヨリ餘リ遠イ地點ニ若シ事業ガ起リマスルナラバ、ソレハ別ニ考ヘテ宜シイと思ッテ居リマス、此ノ送電線ニ近イ所、發電所ニ近イ所デ工業ガ起リマスレバ、此ノ會社ハ其ノ許ス限リニ於テ供給ヲ致シマスガ、其ノ手ノ届カナイ所ニ起キタ事業ニハ、強ク此ノ會社ガ獨占ヲシテ自家用デモ何デモ許可セヌ、サウ云フ風ニ迄鹿爪ヲシク考ヘテ居リマセヌ、モウ一ツ此ノ會社ハ水利地點ヲ獨占スルト申シマシタケレドモ、東北デ使ハナイ電力計畫、是ハ東北振興電力ニ關スル限リデハアリマセヌカラ、東北ニ使ハナイデ、例ヘバ關東ニ持ッテ行クトカ云フヤウナ電氣ノ發電計畫ニ對シテハ、是ハ全然別個ノ問題トシテ考慮致シテ居リマス、別ニ御質問ガアツタ譯デハアリマセヌガ、計畫ノ内容ヲ之ヲ關聯致シマシテ申上ゲタ次第デアリマス

○田所美治君 遞信大臣ガ見エルノヲ待ッテ居リマスケレドモ、ソレ迄ニ今ノ御説明ガアリマシタカラ少シ伺ッテ見タウゴザイマス、今電氣局長ノ御説明デ現存、即チ既設ノ東北ニ於ケル電力會社等ハ誠ニ小サナ會社デ、其ノ出電力モ僅カデアル、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、國營ト云フ方ノ方針ニ多少關係ヲ持ッテ参リマスガ、其ノ資本金

ハ合計ドノ位デゴザイマスカ、現在小サナ會社ガ千「キロ」位シカ出シテ居ラス會社ガ數十アル、六十位モアルト云フヤウニ伺ッタノデアリマシタガ、一層ノコトサウ云フモノヲ總テ此ノ電力會社ヲ起ス以上ハ買收シテシマッタラドウカ、サウシテ其ノ所謂東北振興ノ爲ニ電力ヲ低廉ニシテ安ク供給シテヤル、普及セシメル、斯ウ云フ意味、目的ニモ適ヒマセウカラ、片ツ端カラ買收シテ行ッテ此ノ電力會社ニ統一スルト云フコトモ一ツ國策ノ上デ御考ニナッタラト考ヘルノデアリマス、ドノ位ノ資本ノ總計ニナッテ居リマスカ、又發電力ノ總計ハドノ位出テ居リマセウカ、今御述ベニナリマシタヤウナ電力ノ低廉普及ト云フヤウナコトヲ御考ニナッテ居レバ、サウ云フコトモ一ツ御考ニナッタラバドウカト思ヒマス、ソレヲ一ツ伺ッテ見タイト思ヒマス、ソレカラ序ニ伺ッテ見マスガ、是ハ松井サンニ伺フコトカモ知レマセヌガ、政府ノ保護ノ下ニ五百五十萬圓バカリノ總計、何箇年ニ互ッテサウシテ四分ト六分ノ補給ガアル、斯ウ云フノデアリマスカラ、今低金利ノ時代ニ於キマシテハ此ノ會社ノ株ヲ持タウト云フ者ガ他府縣ノ者ニモ澤山アルダラウト思ヒマス、大阪ノ會社邊リデハ投

資ニ困ッテ居ル時代デアリマスカラ、其ノ株式ハ千五百萬圓デアリマスカ、一般募集ニシテ、半分ハ興業會社ガ持ツト云フコトデアリマスガ、間違ッテ居ルカモ知レマセヌ、兎モ角千萬圓トカ千五百萬圓トカト云フモノハ一般募集ヲナサル、斯ウ云フコトニナルト他府縣ノ者ニ取ラレテシマヒハセヌカ、ソレニハ賣ラヌト云フコトモナイヤウデアリマスカラ……ソレハドウ云フ風ニナサイマスカ、一ツ其ノ邊ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、ソレカラ此ノ肥料會社ノ方デ「五厘位ノ安イ値デ買フト云フ譯デアリマスガ、ソレガ安イカ高イカ私ニハ能ク分リマセヌガ、其ノ肥料ト云フモノハ肥料ノコトハ私ハ能ク分リマセヌケレドモ、外國ノ關係等ガアツテ統制ニハナカ／＼當業者ガ苦心シタモノカト思フノデスガ、其ノ上ニ先程モチヨット申上ゲマシタ北鮮邊リデ盛ニ此ノ種ノ事業ヲヤッテ居ル、斯ウ云フ奴ガ裏日本トノ連絡ガ良クナッテ來マスシ、ドン這入ッテ來ル、向フモ擴張シマスカラ朝鮮ノ方カラモ侵シ込マレルト云フコトニナッテ参リマスガ、電力ヲ五厘デ買ッテ居ッテ、サウシテ肥料ガ安ク供給ガ出來ル、東北ノ農民ニ安ク賣ッテヤルト云フヤウナ關係ト云フモノガ旨ク行クモノデセウカ、ソレモ

一應電力ニ關係ガゴザイマスカラ伺ヒタイト思ヒマス
○政府委員(大和田悌二君) 東北ノ方ノ資本ハ拂込ガ一億三千萬圓バカリデアリマス、全國デハ先ヅ四十億乃至四十九億カラノ固定資本ニ相成ッテ居リマス、サウシテ會社ノ數ガ六十一バカリニ分レテ居リマシテ、其ノ中デ非常ニ小サイノガ多イノデゴザイマス、其ノ爲ニ自然ニ開發ガ小規模ニナッテ居リマス爲ニ高クナッテ居リマス云フコトハ事實デアリマスガ、然ラバ是等ヲスッカリ何トカ方法ヲ講ジテ一ツノ大キイモノニ併セテ國策的ニ考ヘテ見タラドウカト云フ御意見デアリマスガ、誠ニ必要ダト思ッテ居ルノデアリマス、何トカシテ私共ノ電氣行政ノヤリ方ト致シマシテモ此ノ頃電氣事業ノ讓渡合併ト云フヤウナ申請ガチヨイ／＼ゴザイマスガ、合併ハ大キイモノガ小サイノヲ併セルノハ此ノ電力料金ニ彈力性ヲ與ヘマシテ、或ハ長短相補ッテ其ノ料金ヲ低下セシメルコトガアリマスカラ之ヲ比較的歡迎致シマスケレドモ、大キイ所ノモノヲ小サイ所ヘ割イテ持ッテ行クヤウナ合併讓渡ハ原則トシテ之ヲ認メナイヤウニ實ハ致シテ今日ノ事實デモヤッテ居ルノデアリマス、東北方面ヲ全部併セテ一團ノモノニシテシマ

ヒ、若シクハ國營的ニ之ヲ眺メテ行クト云
フコトハ極メテ必要ノコトト考ヘマシテ、
ソレ等ノ點ニ付テモ實ハ何カ良イ案ガアレ
バト思ッテ折角取調ヲ致シテ居ル實情デゴ
ザイマス、ソレカラ全國ノ發電量デアリマ
スガ、是ハ電燈ガ約百三萬八千「キロ」位、
電力ガ三百八十一萬「キロ」位其ノ外ニ電鐵
ガ二十五カ三十萬位ノ電力ヲ使ッテ居リマ
スカラ、合計五百十萬位ノ發電量ニナッテ
居ルト思ッテ居リマス、是ハ發電ニナリマス
カ、使ッテ居リマス量ニナリマスカ、其處ハ
發電ト使ヒマスル「キロ」トハ違ヒマスカラ
正確ニハ行キマセヌガ、先ヅ五百萬「キロ」
位、東北六縣ノ合計ハ二十二萬八千五百「キ
ロ」ト云フ發電ニ相成ッテ居リマス、即チ「キ
ロ」ニシテ申シマスルト東北ノ發電量ガ二
十二萬八千五百「キロ」是ハ東北六縣デゴザ
イマス、全國ガ五百十萬六千「キロ」、資本
金ハ東北ダケデ一億三千萬圓、全國ガ拂込
四十九億圓バカリデゴザイマス

タ分ヲ申上ゲテ置キタイと思ヒマス、株ノ
應募乃至割當ノ問題ニ付キマシテ御尋ネガ
ゴザイマシタガ、此ノ問題ハ成ルベク東北
ノ人々ニ持タセルト云フコトガ本來ノ趣旨
デハアリマスガ、無暗ニ強制スルコトノ出
來ナイ問題デモアリマスシ、又逆ニ只今モ
御話ノヤウニ他ノ地方ノ人々ガ之ヲ持ツコ
トヲ全然禁止スルト云フ譯ニモ參リマセヌ、
ゾコデ此ノ設立準備ノ數箇月ノ間ハ普通ノ
會社ノ設立準備ヨリモ其ノ點ガ餘程面倒ナ
骨ノ折レル仕事デアラウト思フノデアリ
マスガ、成ルベク東北住民ヲ優先シマシ
テ、サウシテ其ノ利潤ヲ普ネカラシメル
ト云フ趣旨カラ致シマシテ、小サナ株主ヲ
寧ロ優先シテ行ク、サウ云フ風ニシテ參
リマスレバ大體東北以外ノ諸地方ニ取ラ
レルト云フヤウナコトハ大體ナクツテ濟ム
ノデヤナイカ、大體サウ云フ風ニ考ヘテ居
リマス、サウ大シタ六分ノ補給ハアリマシ
テモ、同時ニ又六分以上ニナルコトハ大體
此ノ法案ノ第二十六條及電力ノ方ハ第十八
條ヲ御覽ニナッテモ分明致シマスヤウニ、
ヨク／＼ノ場合デナケレバ、七分五厘ナン
カニナリマセヌコトデ、大體六分デズット終
始シテ行ク譯デアリマスカラ、サウ競フテ
無闇ニ應募額ガ超過スルト云フコトモ或ハ

ナイノデハナイカ、假ニ超過致シマシテ
モ、サウ云フ際ニハ東北民ノ方ダケデ足リ
ハシナイカ、御承知ノ通り東北ノ郵便貯金
ヲ調ベテ見マス、相當ニ他ノ地方ニ比ベ
テ餘リ其ノ點ハ劣ッテモ居リマセヌ、最近ニ
於キマシテモ必ズシモ減少シタト云フ譯デ
モアリマセヌ狀況デアリマスカラ、サウ致
シマスと云フト、ソレ等トノ關係カラ考ヘ
テ見マシテモ、恐ラクハ消化サレルノデナ
イデアラウカ、又産業組合デアリマスとか
或ハ市町村等ニ於キマシテモ、産業組合ニ
付キマシテモ成ルベク此ノ株ノ應募ヲ獎勵
シタイト思ッテ居ルノデアリマシテ、出來ル
コトナラバソレニ付テノ利便モ供セラレル
コトヲ希ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、又
市町村ニ於キマシテモ基本ノ財産ナンカノ
運用ニ付キマシテ、斯ウ云ツタ確實ノ會社ノ
持株ニ付キマシテハ、縣ノ方針等ト致シマ
シテモ相當ニ之ノ運用ヲ勸メルコトガ出來
ルノデハナカラウカト云フヤウニ考ヘテ居
リマス、旁、大體東北民デ應募シ得ラレル
ノデハナイカと思フ、特ニ電力會社ニ付キ
マシテハ地方ノ電氣事業者モ相當ニ關係モ
アリマスシ、且又或者ハ送電線ヲ利用セラ
レルコトデモアリマスノデ、恐ラク電力會
社ノ方ノ株ニ付キマシテハ、十分應募ガ超

過シマシテ不足スルト云フヤウナコトハ萬
ナイノデハナカラウカト思ヒマス、興業會
社ニ付キマシテハ其ノ半分ガ六縣デ持タレ
テシマフノデアリマスカラ、残り半分ニナ
リマスノデ、先程申上ゲマシタヤウナ趣旨
デ是亦大體賄ヒガ付クデアラウト云フヤウ
ニ、斯ウ云フ風ニ右左ナク超過モセズ、超
過致シマシテモ、東北民ニ行クヤウニ、東
北民ダケデ恐ラク足ルデアラウ、斯ウ云フ
ヤウニ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス、
ソレカラ肥料ノ關係ニ付キマシテハ段々斯
ウ云ツタ化學生産品ノコトデアリマスカラ、
恐ラク三年經チ、五年經チ、十年經チマス
レバ、相當ニ此ノ販賣價格ハ低下スルモノ
ト考ヘテ居ルノデアリマシテ、可ナリソレ
ノ安全率ヲ見マシテ、市價モ下ルモノト認
メマシテ、サウシテソレトノ割合ヲ考ヘテ
アルノデアリマシテ、朝來申上ゲマシタヤ
ウニ非常ナ利便ガ此ノ會社ニハゴザイマス
ノデ、石灰窒素ニ於キマシテモ、硫安ニ於
キマシテモ、恐ラクハ一番低廉ナ生産費デ
供給スルコトガ出來ルコトニナッテ居ルノ
デアリマス

○子爵岡部長景君 チョット全體ニ關係シ
マスガ、或ハモウ御質問アツカモ知レマセ
ヌガ、今ノ會社ノ株券ノ募集、ソレニ地方

民ガ應ズルダケノ力ガアルナラバ、斯ウ云フ風ナ振興ヲ必要トシナイト云フ風ナ考ガ、是ハ簡單ニ考ヘルト、最モ應募スル力ノナイドン底ト言ヒマスガ、大衆ト云ヒマスガ、其ノ方面ニ實際振興シテヤル必要ガアルト云フ風ニモ考ヘルノデスガ、ソコラ邊ノアナタ方ノ御見解ハドウデスカ

○政府委員(松井春生君) 其ノ點ガ先程モ少シナカ／＼ムツカシイ點ダト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、ソレデスカラ、株式會社ノ、興業會社ノ方デハ、其ノ半分ハ縣ガ持ツコトニ致シマシテ、其ノ縣ニ對シマシテハ、大體二百五十萬圓ツツ低利資金ヲ貸付ケマシテ、サウシテ大體三年据置ノ二十五箇年均等償還デ、二十八年ヲ經過致シマス、縣ノ困ッテ居ル今日ノ東北ノ縣財政ト致シマシテ、大體償還シテシマヒマシテ、サウシテ結局千五百萬圓ト云フモノガ、各縣ニ略々等分サレテ、何等ノ負擔ノナイニ二十八年ノ經過ニ依ッテ自分ノ株ニナッテシマフ譯デアリマス、ソレガ政府トシテノ此ノ會社ニ對スル、從ッテ又財政貧弱ナ六縣ニ對スル特別ナル補助ノ措置ニナッテ居ル譯デゴザイマス、残りノ半分ダケガ所謂東北住民ノ應募デアリマスガ、是ハ確カニ唯今御説ノ通りニサウ簡單ニ、東北ダケデ簡單

ニアリ餘ッテ、超過應募ガアルデアラウトハ勿論思ッテ居リマセヌ、唯併シナガラ會社ノ確實ナ確實性ト云フモノガ、此ノ機構ノ上ニ於キマシテ、或ハ組織、實際ノ人選等ノ上ニ於キマシテ、色々ナ點カラシテ、非常ナ確實性ガアリマスレバ、元々東北ノ進展ノ爲ニスルコトナンデアリマスカラ、即チ自治的ニ自分達ノ仕事デアリマス、サウシテ六分ノ補給ガアリマスレバ、幾ラ産業ガ發達シテ居ナイト申シマシテモ、又生活狀態ガ窮乏シテ居ルト申シマシテモ、只今申上ゲマシタヤウニ郵便貯金ヤナンカノ額ハ相當ニアルコトデアリマスカラ、ソシナコトヲ見計ッテ見マス、先ヅ／＼持タレルノデハナカラウカ、ソレニ市町村等ニ於キマシテモ、是ハマダ確定シテ御話デハナイノデアリマスケレドモ、町村有財産等デ、斯ウ云フ株ノ……町村ノ財政ガ勿論窮迫ヲ致シテ居ルノデアリマスカラ、從ッテ例ヘバ教員給ノ不拂デアリマストカト云フヤウナ困ッタ現象ヲ呈シテ居ル所モ相當ニアルコトハアリマスガ、ソレヲハ町村財産ハ流用ガ出來ナイノデアリマスケレドモ、斯ウ云ッタヤウナ公債ニ準ズルヤウナモノデアリマスカラバ、ソレヲ之ニ運用サセテモ宜イノデハナイカ、ソシナヤウナ方法ニ依リマシテ、

先ヅ／＼漸クニシテ賄ヒガ付クデアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○子爵岡部長景君 委員長

○委員長(侯爵西郷從德君) チョット待ッテ下サイ、逓信大臣御急ギノヤウデスカラ……

○男爵有地藤三郎君 御先キ……

○田所美治君 逓信大臣ガ見エマシテ御忙シイ際デアリマスカラ、一ツ二ツ伺ッテ見タイト思ヒマス、朝來伺ヒマシタ所デ、凡ソ逓信大臣ノ御抱負ノアル所ノ一端ハ拜承シマシタ積リデアリマスガ、或ハ重複スル關係モアルカモ知レマセヌガ、此ノ案ヲ審査スル上ニ付キマシテ東北ノ振興ノ爲ニ電力會社ヲ作ル、斯ウ云フ場合ニ逓信大臣ハ御就任以來多年ノ御考トシテ電力ハ將來國營ニスル、斯ウ云フ抱負ヲ持ッテ出デニナルヤウデアリマス、日本ノヤウナ水力無限ノ所ニ於キマシテハ誠ニソレハ好イ御考ダラウト思フノデアリマス、唯其ノ理想ヲ實現スルノニハ、今モ承ッテ見レバ四十九億程ノ資本金ノ投下モ既ニアル、マア五十億位ノ金ガ、少クトモ之ヲ統制スルト云フコトデナケレバ國營ニスルト云フ譯ニハイカヌ、ナカ／＼是ハ一朝一夕ノ事デアリマスマイガ、ソレハソレト致シマシテ、今度東北ノ未開ノ地ニ水力ノ誠ニ安ク出來ル、安ク建

設ガ出來ルト云フコトモ先程來承ッテ居リマス、凡ソ四百何圓掛ル、一「キロワット」ニ四百何圓モ掛ル所ガ二百九十圓バカリデ出來ル、斯ウ云フ水源地モアル、斯ウ云フコトデモアリマスルシ、又向ウ五十箇年ノ内ニハ三千萬圓位ノ小會社デモ十五萬「キロ」モ出來ルデアラウ、斯ウ云フコトデアルシ、其ノ又目的ハ東北振興デ、東北六縣ノ區域ニ限ル供給デアル、外ヘハ出サヌ、斯ウ云フコトデアレバデス、電力統制、或ハ國營ト云フ大抱負ト併行シマシテ、ソレハ理想ヲ一面御持ッテナッテ現實化スル一ツノ目的物ガ現ニ前ニ横ハッテ來テ居ル、三千萬圓、此ノ會社ノ計畫デ言ヘバ三千萬圓アレバ宜イ、固ヨリマア建設費ニ五千何百萬圓要ルト云フコトハ參考書ニ出テ居リマスガ、ソレニシテモ五千萬圓バカリノモノデ斯ウ云フ安イ水利ガ十五萬「キロ」モ出來ル、斯ウ云フコトデアッテ、サウシテ東北振興ト云フモノハ是ハ餘儀ナクマア會社ノ案ニナッテ居リマスガ、國家ノ爲スベキコトデアル、其ノ東北ノ救済、振興ノ爲ニハ相當ノ金モオ出シニナッテ居ル、來年度以後ニ於テハ根本方策モ定ッテ、全體的ニマア是ハ巨額ノ御支出モアルダラウト思ヒマスガ、サウ云フ際ニ僅カ三千萬圓バカリノモノデアルカラ之

ガ緊急ノ、マア根本方策ニ先立ッテ、オヤリニナルト云フコトデアルナラバ是ダケデス、是ダケハ丁度鐵道省ガ鐵道用ノ爲ニ一部ニ國營ヲヤッテ居ル、鐵道省ノ直營ヲヤッテ居ルヤウナ工合ニ國營ノ點ニ御進ミニナッテハ如何ガデスカ、會社ニセズシテ國家ノ直營デオヤリニナル、三千萬圓アレバ宜イ、或ハ五千萬圓アレバ宜イ、斯ウ云フヤウニチョット考ヘラレルノデスガ、ソレニ對シテ松井政府委員ノ御答デアリマシタガ、私、誤解シテ居ルカ知レマセヌガ、全國ノ統制ニモ或ハ差響キハセヌカト云フヤウニ伺ッタノデアリマス、私ハ全國ノ統制トカ、全國ノ國營トカ云フコトニ何等ノ直接ノ經濟的影響ナシニ、是ダケデモ理想ノ實現ガ出來ヤシナイカ、コンナニ考ヘルノデアリマスガ、國家ノ前途、富力ノ開發、日本ノ地理的事情ニ基イテ、國營ノ理想ハ立派ナ御考デアラウト思フノデアリマスガ、何故ニ丁度今當局ガ案ヲオ立デニナッテ、實現スル好イ機會ガ前ニ來テ居ルノニ之ヲ御擱ミニナラスノカ、縣ノ半分ノ一千萬圓デスカ持タストカ云フコトニナッテ居リマスガ、縣ハ縣デ自治體デアリマスカラ國營デヤナイ、現ニ縣營ノ水力會社モ各地ニアルガラウト思フ、之ヲ遞信大臣ノ御考デハ、國營ニス

ルト云フコトニナレバ全國ノ既設ノモノモソレ等ノ御考ニナラナケレバナラス、矢張り今度縣營ニナリマシテモ、公共團體ノ自治的ノ財源ニナルノデアリマスカラ國ト云フ譯ニハ行カナイ、斯ンナニ考ヘマスノデ、其ノ邊ヲ遞信大臣ノ御考、國營ノ御抱負ト相俟ッテ今回之ノ設立ト將來ノ經營ニ關シマシテ、關聯シテ御抱負ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(賴母木桂吉君) 田所サンカラ

誠ニ大切ナ御質問ヲ受ケマシテ、率直ニ私ノ考ヘテ居ルコトヲ申上ゲテ、此會社ト、此會社ニ關スル私ノ考ヲ、此ノ機會ニ國營主義ヲ實行スル方法ヲ考ヘテハドウカト云フコトニ付テ御話申上ゲタイト思ヒマス、御質問ノ通り、此ノ東北電力株式會社ノ水利權ハ、御存知ノ通りニ東北ニ於テ唯一ノ大水源デアアル十和田、田澤、ソレカラ阿武隈ト云フヤウナ立派ナ水源デアリマス、此ノ水源ヲ僅ニ三千萬ノ資本ヲ以テ之ヲ開發シ、尙此ノ會社ニ東北ニ於ケル餘利ノ水利權ヲ獨占サセルト云フコトハ、餘リ規模ガ小サイト云フコトハ何人ガ見マシテモ同感デアリマシテ、恐ラク十倍ノ資力ヲ以テ若シモ致シマシタナラバ、今日「ソ聯」ガヤッテ居リマス「バイカル」ノ設計ノヤウナモノニ

致シマスナラバ、非常ナ發力ヲ以テ大事業トシテ行ケルノデヤナイカト、素人ニモ考ヘラレルノデアリマス、併シ此ノ東北水力ノ問題ハ東北六縣ニ於ケル救済ノ意味ガ主タルモノデアリマシテ、此ノ豐富ナル電力、低廉ナル電力ヲ以テ東北ニ生産事業ヲ起サシメ、此ノ土木ニ依ッテ東北ノ窮民ニ勞力ヲ供給サシテ、金ヲ與ヘタイト云フヤウナ方カラ出テ參ッテ居ル案デアリマシテ、若シ此ノ三千萬圓ヲ開發スル爲ニ、將來ノ國營ヲ目的ト致シテ居リマスル大キナ「スケール」デヤル時ノ障礙ニナリマスルナラバ、是ハ非常ニ考ヘナケレバナラスコトデアリマスデスガ、幸ニ先以テ將來ノ所謂大計畫ヲ進メルト云フ場合ニ障礙ニナラヌヤウナ、差向キ東北ニ將來一年一萬「キロ」程度ノ、發達進步ヲ見テ居リマスル此ノ東北ニ供給スル電力ヲ興スト云フ必要ヲ認メテ此ノ事業、此ノ計畫ガ出來テ居リマスノデ、將來ニサウ云フ支障ヲ起サス程度ニナッテ居リマスルカラ、私ハ是ハ差向キ此ノ計畫ヲ進ムコトヲ適當ト認メマシテ、贊成ヲ致シマシタ譯デアリマス、第二條ニアリマス通り三千萬圓ト資本ヲ致シマシテ、但シ政府ノ認可ヲ受ケテ、之ヲ増加スルコトヲ得ト書イテアリマス、ソレデアリマスカラ、東北電力株式會社

自體ガ必要ニ應ジテ大計畫モヤリ得ルノデアリマスシ、又國家ガ發動シテ本當ノ國營主義デヤルト云フ場合モ、東北ニ必要ナル電力ヲ東北ノ此ノ調査會デ希望シテ居リマスル程度ノモノヲ優先權トシテ之ヲ與ヘマスレバ、大キイコトニ出來得ル可能性モ有ッテ居リマスノデアリマス、ソレデ私ハ古クカラ國營論者デアリマシタノデスガ、併シナガラ之ヲ直グニソレデヤ行ヘルカト申シマスレバ、今田所サンノ仰シヤル通り五十億近クノ大資本ヲ有シテ、日本全國ニ電力網ヲ張ッテ居リマス之ヲ直グニ統一スルト云フコトハ到底出來ナイコトデアリマス、是ハ國營ヲ目標ト致シマシテ出來得ル範圍ニ於テ先ヅ手ヲ著ケテ行キタイ、ソレニハ遞信省ト致シマシテマダ殘ッテ居ル電力ハ、恐ラク一千万「キロワット」位アルト考ヘマスガ、其ノ未開發ノ電力水利權ハ、國營ヲ目標ト致シマシテ、將來留保致シマスルコトニ致シテ居リマス、而シテ許シマスニモ不認可ニ致シマスニモ、此ノ目標ニ依ッテ、國營ノ目標ニ依ッテ認可、不認可ヲ決定シテ、是迄停滯シテ居リマスル總テノ出願ニ付テ決裁ヲ致シテ參ッテ居リマス、ソコデ私ノ考ノ一ツハ此ノ東北電力ノ組織ノヤウナモノモ一ツノ案デアリマス、例ヘバ或

場所ニ最新式ノ施設ニ依リマシテ、今マデ會社ナドガ考ヘテ居ルヨリモ非常ニ大キナモノガアル場所ガナイデナイ、ソレニ對シテハ或ハ此ノ組織ニ依ッテ一ツヤッテ見テハドウカト考ヘテ只今調査ヲ進メテ居リマス、色々國營ニ付テハ色々ノ方法ガアリマスガ、先以テ次ノ議會ニ提出致シマスルモノハ兎ニ角早ク出來ル、直グニ國營ノ目的ヲ以テ施設ヲシタト云フモノニ對シテ御協賛ヲ願フ積リデ居リマス、最後ノ目的ハソレデヤ何カ、最後ノ目的ハ此ノ公益事業、日本ノ産業動力ノ根源デアル石炭ニ乏シイ、其ノ他ノ燃料ニ乏シイ日本ト致シマシテハ、此ノ電力ニ依ル外ニ途ガナイト私ハ信ジマスカラ、是非トモ此ノ國營ノ最後ノ目的ハ達シタイ、ソレニハ理窟デナク實際ヲ著々進メテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、今遞信省ニ於テ色々調査ヲ進メテ居リマスカラ、段々具體的ノ方法ニ付テ御高見ヲ伺フ機會ガアルコトト考ヘマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○田所美治君 遞信大臣ノ大イナル御考ノ下ニ國營ト云フ意味ノコトヲ伺ヒ、マシタガ、唯マア遠大ニ御考ニ「ナッテ」居リマシテモ、實行ニナリマスト云フト、即チ只今ノヤウニ來年度ニ於テハ國營ニスル組織ト言

ヒマスカ、形式ニ依ッテ來タモノニ對シテハサウ云フモノヲ獎勵シテ行ク、或ハ現ニ出願シテ居ルモノモ、矢張り同様ニ將來國營ニスルニ都合ガ好イヤウナモノヲ許可シテ行ク、ソレモ誠ニ結構ナコトデアラウト思ヒマス、實行ト云フコトニナル一ツノ方法デアラウト思ヒマスガ、東北ノ振興ハドウ云フ所カラ起ッテ來タカト云フト、マア維新以來或ハ本來サウカモ知レマセヌガ、氣候モ惡イシ、朝恩ニ浴スルコト誠ニ薄イ、政府モ顧ミテ呉レヌト云フコトカラ維新以來七十年モ經ッテ居ル今日ニ於テ、殆ド斯ウ新開地ヲ開拓スルヤウナコトヲ此處デ研究シテ居ルヤウナ譯デス、ソシナ事ヲ考ヘルト、先程淺田君カラモ其ノ意味ノ御尋ガアリマシタガ、何ダカ東北ヘハ大々的ニ大キク一ツ考ヘテヤラヌト云フト振興ト云フ目的ガ、矢張り唯彌縫シテ行クヤウナコトニナリハシナイカ、斯シナニモ考ヘルノデス、政府モソレヲ考ヘヌデハナイ、十二年度以後ニ於テハ即チ根本ノ對策ヲ立テタル方策ヲ立テタル、斯ウ云フコトデアリマス、是ハ緊急ノ策ダ、斯ウ出テ居リマスガ、併シナガラ國費多端ノ時デ、ソレハ實際ノ實現ノ豫算トカ、或ハ斯ウ云フ計畫ニナッテ來マスト云フト、今丁度遞信大臣ノ御

述ベノ通りタツタ三千萬圓、或ハ是ハ増額シ得ル途ハアリマスケレドモ、電力ト雖モ幸ヒニ廉イカラシテ十五萬「キロ」出マスケレドモ、誠ニ規模ノ小ナルモンデアル、先程モ和田湖ト云フ御話ガアリマシタガ、私モ曾テ和田湖ヘ唯風景視察ニ參ッタコトモアリマスガ、彼處ダッテ困難ナク莫大ナ電力ガ出ヤシナイカ、ソレヨリモモット手近ナ田澤湖ガアリ阿武隈川ガアル、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、千萬「キロ」ノ中東北カラハ或ハ十五萬「キロ」ドコロデヤナイ、百萬モ出ヤシナイカ、ソレハマア分リマセヌケレドモ、水力ハナカ／＼豊富デアル、斯ウ云フ場合ニ比較的未開地ニ於キマシテ、マダ水力ノ容易ナ所ガ殘ッテ居ル所デ、是コソ實行ヲ御始メニナッタラドウカ、何モ御遠慮ハ要ラナイ、コンナニ思フノデス、是ハ差措イテ置イテ他日ノコトニ讓ル、斯ウ云フコトデアリマス、一番御熱心ナ人が局ニ當ラレテ居ルノニ遞信大臣ノ御理想ト云フモノノ實行ハ一ツモ擧ナナイデ、斯ウ云フ實行ニ都合ノ好イコトダケ著手シテ置クト斯ウ云フ御遠慮ニハ私ハ及ブマイト思フノデアリマス、何モ此ノ案ニ反對デハアリマセヌケレドモ、況ヤ此ノ案デ見ルト、先程岡部子爵カラ御質問モアリマシタ

述ベノ通りタツタ三千萬圓、或ハ是ハ増額シ得ル途ハアリマスケレドモ、電力ト雖モ幸ヒニ廉イカラシテ十五萬「キロ」出マスケレドモ、誠ニ規模ノ小ナルモンデアル、先程モ和田湖ト云フ御話ガアリマシタガ、私モ曾テ和田湖ヘ唯風景視察ニ參ッタコトモアリマスガ、彼處ダッテ困難ナク莫大ナ電力ガ出ヤシナイカ、ソレヨリモモット手近ナ田澤湖ガアリ阿武隈川ガアル、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、千萬「キロ」ノ中東北カラハ或ハ十五萬「キロ」ドコロデヤナイ、百萬モ出ヤシナイカ、ソレハマア分リマセヌケレドモ、水力ハナカ／＼豊富デアル、斯ウ云フ場合ニ比較的未開地ニ於キマシテ、マダ水力ノ容易ナ所ガ殘ッテ居ル所デ、是コソ實行ヲ御始メニナッタラドウカ、何モ御遠慮ハ要ラナイ、コンナニ思フノデス、是ハ差措イテ置イテ他日ノコトニ讓ル、斯ウ云フコトデアリマス、一番御熱心ナ人が局ニ當ラレテ居ルノニ遞信大臣ノ御理想ト云フモノノ實行ハ一ツモ擧ナナイデ、斯ウ云フ實行ニ都合ノ好イコトダケ著手シテ置クト斯ウ云フ御遠慮ニハ私ハ及ブマイト思フノデアリマス、何モ此ノ案ニ反對デハアリマセヌケレドモ、況ヤ此ノ案デ見ルト、先程岡部子爵カラ御質問モアリマシタ

ガ、私モ其ノ意味ヲ心配シテ居リマスガ、株式ニスルト大阪アタリノ機敏ナヤツガ此ノ金利ノ廉イ時分ニ、是ハ株式會社ノ株式デアルカラシテ政府ノ公債トハ違ヒマスケレドモ、殆ド是ハ保證附ノモノデ五百五十萬圓ノ補給ハアルシ、是ハ殆ド特殊會社デ大丈夫ナ株式デアル、斯ウ云フコトニナッテ參リマス、三分五厘ノ國債ニ對シテ此ノ株式ハ四分位間違ナク配當サレル、數年ノ中ニハ六分ニナッテ來ル、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、銀行會社等ノ今投資ニ弱ッテ居ル時デアリマスカラ、何トカ法ヲ潛リマシテ、多分東北ノモノニナラナイデ大阪近所ノ經濟家ニ取ラレテシマフ、斯ウ云フコトニモナリヤシナイカ、ソシナコトヲ憂ヘマスト杞憂カモ知レマセヌガ、株式募集ノ時分ニ十分御考案モアルト思ヒマスケレドモ、松井サンカラモ是ハ話ガアリマシタガ、ナカナカ是ハムツカシイ、東北ノ名義デ買ヘバ幾ラデモ買ヘル、斯ウ云フヤウナコトニナッテ來ル、サウスルト「キャピタリスト」ノ側ヨリモ何等東北ハ恩ヲ蒙ラス、斯ウ云フコトニナル、況ヤ電力ノ低廉供給ト云フコトヲヤルト云フ御考デアリマスガ、ナカ／＼是ハムツカシイ、現ニ一億何千萬圓カモ投資シテ居ッテ先キ伺ヒマシタ可成リ多量

ガ、私モ其ノ意味ヲ心配シテ居リマスガ、株式ニスルト大阪アタリノ機敏ナヤツガ此ノ金利ノ廉イ時分ニ、是ハ株式會社ノ株式デアルカラシテ政府ノ公債トハ違ヒマスケレドモ、殆ド是ハ保證附ノモノデ五百五十萬圓ノ補給ハアルシ、是ハ殆ド特殊會社デ大丈夫ナ株式デアル、斯ウ云フコトニナッテ參リマス、三分五厘ノ國債ニ對シテ此ノ株式ハ四分位間違ナク配當サレル、數年ノ中ニハ六分ニナッテ來ル、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、銀行會社等ノ今投資ニ弱ッテ居ル時デアリマスカラ、何トカ法ヲ潛リマシテ、多分東北ノモノニナラナイデ大阪近所ノ經濟家ニ取ラレテシマフ、斯ウ云フコトニモナリヤシナイカ、ソシナコトヲ憂ヘマスト杞憂カモ知レマセヌガ、株式募集ノ時分ニ十分御考案モアルト思ヒマスケレドモ、松井サンカラモ是ハ話ガアリマシタガ、ナカナカ是ハムツカシイ、東北ノ名義デ買ヘバ幾ラデモ買ヘル、斯ウ云フヤウナコトニナッテ來ル、サウスルト「キャピタリスト」ノ側ヨリモ何等東北ハ恩ヲ蒙ラス、斯ウ云フコトニナル、況ヤ電力ノ低廉供給ト云フコトヲヤルト云フ御考デアリマスガ、ナカ／＼是ハムツカシイ、現ニ一億何千萬圓カモ投資シテ居ッテ先キ伺ヒマシタ可成リ多量

ノモノガ數十ノ會社カラ供給シテ居ルノデ
アリマスカラ、之ヲ遞信大臣ノ力ヲ以テシ
テモ値段ヲ低廉ニセナイト言ウタ所デ、各
個ニ契約シテ居リマス各會社ノ存立モ考ヘ
テヤラナケレバナリマセヌカラ、ナカ／＼

一朝一夕ニ電燈料ヲ下ゲルト云フコトハ困
難ダラウト思フ、サウカト思フテ此ノ會社
ガ國營デナイ、矢張り資本家ト云ヒマス
株主ヲ潤ハサナケレバナラヌカラ、相當ノ
益モナケレバナラヌ、マア益ノ主ナル部分

ハ興業會社ノ方ノ電力ノ方デモ上ゲラレマ
セウケレドモ、此ノ會社獨リガ低廉ナル供
給ヲスルト云フコトデハ東北ノ需要家ノ方

ノ一般人民ヲ潤ホスコトハ出來ナイ、此ノ
營利會社ニスル爲ニ遞信大臣ノ御意篤デ誠
ニ結構ナ方法ヲ持ッテ出デニナルニ拘ラ

ズ、之ニ御遠慮ニナッテ居ルガ爲ニマア／＼
之ヲ許容シテ置ク、一步進ム案デアルカラ
ト云フヤウナコトデハ、東北ノ救済振興ノ

上カラ言ウテモ誠ニ微々タルモノデ、東北
ヲ「バイカル」トオ考ニナッテ「バイカル」湖
ノヤウニ十和田湖ヲ爲スト云フヤウナコト

デ進ムニハ、此ノ三千萬圓小ナリト雖モコ
コニ萌芽ヲオ置キニナッテハドウカト考ヘ
ル、少シ大臣閣下ヲ鞭撻スルヤウナコトデ

アリマスガ、其ノ邊ニ付テ機會ヲ逸シ爲サ
リハシナイカト云フコトヲ思フノデスガ、
其ノ邊ニ付テ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(賴母木桂吉君) 只今ノ御質問
御尤モニ考ヘマス、兎ニ角東北振興調査會
ニ於キマシテ、是ガ決定ヲシナケレバナラ

ヌ事情ヲ調べテ見マスルト、實ハ所謂焦眉
ノ急ニ屬シテ居リマスノデ、此ノ東北興業、
東北電力ト云フ此ノ二ツノ會社ニ依ッテ、東

北六縣ノ人々ハ窮乏ヨリ救ヒ出サレルモノ
ダト大ナル期待ヲ致シマシテ今日鶴首此ノ
案ノ通過ヲ祈ッテ居リマスヤウナ狀態ニア

ルノデ、東北ノ窮乏ハ實ニ眼モ當テラレナイ
ヤウナ事情ニナッテ居リマスノデアリマス、
ソコデ之ヲ私ガ理想トシテ居リマスルモノ

ニ直グニ當嵌メルト云フコトニナリマス
云フト、非常ナル根本カラ改訂ヲ加ヘナケ
レバナラスト云フヤウナ事情ニモナリマス、

而シテ其ノ仕事ハ又非常ナル大キイ仕事ニ
ナリマスカラ、五年ヤ十年デハ出來ナイト
云フコトニナルノデアアル、是ハ只今ノ窮乏

セル東北ト致シマシテハ痺レヲ切ラシテ救
濟ヲ叫ンデ居リマス時ニ、左様ナ悠長ナコ
トデハ東北ハ堪ラナイト云フヤウナ、非常ナ

焦慮シタ何カラ申シマス、其ノ餘裕ヲ置ク
餘地ガナイト云ッテモ宜シヤウナ狀態デア
リマス、デアリマスカラ、兎ニ角差向キ必

要ナルモノヲ進メ、直グニ是デ著手シテ東北
ノ人々ニ満足ヲ與ヘル、慰安ヲサスト云フコ
トハ政府ノ當然爲サナケレバナラヌコトデ

アリマス、而モ是ハ將來ノ大計畫ニ支障ヲ來
サナイト云フコトヲ、私ハ技術家其ノ他ノ言
明ニ依リマシテ明カニ認メマシタカラ、是

ハ東北振興ノ爲ニ必要適切ナルモノデア
ルト、斯ウ考ヘマシテ、提案ヲ致シマシタ譯
デアリマス、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス

○田所美治君 モウ一ツ伺ッテ置キマスガ、
株式ノ割當ニ付テ是ハ其ノ時分ノ御注意
デ可ナリ私共ノ心配ハ除カレルコト思ヒ

マスガ、電力料ノ低下、現在東北ノ數十ノ
會社デヤッテ居リマス、例ヘバ電燈料ト云フ
モノノ一燈當リト云ヒマスカ、サウ云フモ

ノト全國ノ平均トノ比較ハドシナニナッテ
居リマセウカ、是ハ各地方ニ依ッテ違ヒマ
スガ……

○委員長(侯爵西郷從德君) 今ノ問題ハ後
ニシテ……
○國務大臣(賴母木桂吉君) 今アチラニ非

常ニ急グ質問ガアルサウデスカラ、甚ダ恐
入リマスガ、後デ出マス、ソレヂヤドウ
ゾ……
○政府委員(大和田悌二君) 今ノ電燈料ノ

○田所美治君 比較及ビ安ク出來マスカト
云フコトヲ……

○政府委員(大和田悌二君) 東北ノ電燈ト
申シマス、十燭ヲ一ツ比較致シテ見マス
ト、東北ノ平均ガ七十一錢七厘ト云フコト

ニナリマス、全國ノ平均ガ六十八錢、ソレ
デモウ一ツ東北ニ類似シテ居ルヤウナ地
點、北陸、信越ヲ撰ンデ見マス、信越ガ

六十三錢、北陸ガ六十一錢、高イ處ガアリ
マスカラ全國ノ平均シマス、六十八錢、端
シタヲ申シマス、六十八錢四厘ニ全國ヲ

申シマスレバナッテ居リマス、東北ハ七十一
錢七厘、斯ウ云フ風ニナッテ居リマス
○田所美治君 サウスルト、其ノ七十一錢

七厘ト云フモノヲ、今度此ノ會社ガ出來マ
シテ電力ガ三年後ニ出ルト云フコトニナレ
バ、マア六十八錢ノ平均ヨリモツ下ゲテ、

サウシテ東北ヲ振興シテヤル、救済シテヤ
ルト云フヤウナ監督ガ出來ルト云フヤウニ
承知シテ居ッテ宜シイノデアリマスガ

○政府委員(大和田悌二君) 是ハ現在ノ東
北ノ會社ガ起シマス、云フト、電燈料金デ
ハチヨット比較ガ困難デアリマスガ、先ヅ一
「キロワット」當一錢九厘四毛位、平均デナッ
テ居リマス、ソレガ本件デハ一錢二厘位ニ
供給ガ出來ル、是ハ會社ノ卸シマス卸シノ

値段デス、之ヲ負荷率六十「パーセント」ニシテ、現在ハ約一年一「キロ」當百二圓位ニ付イテ居ルノガ、今回ノモノハ六十三圓位デ一年一「キロ」ヲ渡シ得ルコトニナリマスカラ、三十九圓位ガ一「キロ」ニ付デ一年安クナルノデアリマス、電力ノ卸値ガ、是ガ一遍ニ現在供給シテ居リマスル電氣ト振變ッテシマヘバ、ソレダケ安クナルノデスカレドモ、年々一萬「キロ」位殖エテ行クモノガ、安イ電氣デ薄メラレテ行クノデアリマスカラ、一時ニ一遍ニソレダケ下ゲル譯ニハ行キマセス、併シナガラ今後一萬「キロ」ヅツ殖エマスモノガ、一年一「キロ」百圓位ノモノガ六十三圓ニナルノデアリマスカラ、マア徐々ニ安クサレテ行クコトニナル、斯ウ申セバ大變遠イデヤナイカト申シマスレバ遠イデスカレドモ、此ノ組織トシテハサウ云フコトニナリマス

○田所美治君 ソコガ私ノ通信大臣ニ伺ヒマシタ根本ノ考デアリマス、ナカ／＼其ノ一萬「キロ」ヲ六縣ニ分配シテ見テ、既設ノ會社ハ若干ヅツ割當テヤルト云フコトニナルト、新シク出來タ家ダトカ、新シク今後増設シタ家ノ電燈料ハ、マア一錢二厘デスカ、一錢二厘ハ卸シデスカラ一錢五厘ニナル一錢何厘ニナルカ知りマセヌガ、ソコ

ノ所ハサッキ松井サンノ御話ノヤウニ簡單ニ行クマイ、一錢二厘デ供給シテヤリマスカラシテ、數十ノ電力會社ハ多少儲カリガ出來ルト云フコトニハナリマセウケレドモ、需要者ニ行クト云フコトニナレバ、現在ノ所ハ、マア二錢ナラ二錢、三錢ナラ三錢、今後新シイヤツハ一錢五厘トカ一錢八厘トカノ區別ハ到底出來マイト思フ、五年以後ニハ全體ニ於テ是ダケニ下ゲヨウトカ云フヤウナコトデモシテ、壓力ヲ加ヘナケレバナラス、ソコガ私ハチヨット心配ナンデス、電力會社ノ案ニ付テ見マス云フト、ドウモ東北振興、救済ト云フコトヲ考ヘテ行キマス云フト、多少心配ガアル、皆外ニ取ラレテシマフ、マア縣營ハ少シ……縣下ノ分ニ對シテハ縣ガ支配シマセウガ、ソレハ併シ低利資金ヲ借りマスカラ、若干五厘トカ六厘ノ利ヲ取ル譯デアリマセウガ、需要者ノ肝腎ノ、數十萬デアリマスカ何百萬デアリマスカ知りマセヌガ、東北ノ人民ニ及ボス利益ト云フモノハ、チットモ電力會社ガ出來テモナンニモナラナイ、一向電燈料ガ安クナラス、マア多クハ商賣人ノ外カ、工業家ノ外ハ電力ハ餘リ使ッテ居リマセヌガ、先ヅ電燈料ガ安クナラナケレバナラス、斯ウ云フコトニ對シテハ、通信省ハドウ云

フヤウニ是ハ見極メラナサッデ居リマスカ
○政府委員(大和田悌二君) 誠ニ御尤モナル點デアリマス、通信省ノ此ノ電氣料金ニ關スル方針ハ、數年前ニ電氣事業法ヲ改正致シマシタカラ、今マデノ電氣料金ハ、唯届出ヲ以テ其ノ儘ニシテアリマシタガ、今回ノ新シク出來タ法律ニ依リマス、一切ノ事情ヲ各會社ニ依ッテ取調ベマシテ、下ゲ得ル限り電氣料金ノ低下ヲ命ズルコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、ソレデ當初準備ノ材料其ノ他ヲ取揃ヘル點ガアリマスノデ、當初ノ五箇年間ハ差當リ現在ノ料金ヲ以テ認可料金ト看做シテ居リマスガ、愈々來年ノ暮ニ其ノ期間ハ滿了致シマシテ、新タナル料金認可ノ行政方針ガ來年末カラ實施サレル筈デアリマス、是ハドウ云フ電氣ヲ、ドノ程度ノ電量ヲ仕入レテ、ドレダケノ金ガカ、ッテ居ルカト云フコトヲ一切調べ上ゲマシテ、サウシテ又社内留保其ノ他必要ナ分ハ已ムヲ得マセヌケレドモ、不用ニ配當ヲ増加致シタリ色々スルヤウナ事柄ニ對シマシテハ、先ヅ料金ノ妥當ナル低下ト云フ方面ニ振向ケルヤウニ、力強い行政ヲ來年度カラ實行スルコトニナッテ居リマスカラ、之ヲ以テ日本全國ノ電氣料金ニ對スル行政方針トシテ居ルノデアリマス、然ルニ此ノ東北ニ關スル限

リニ於テハ、唯現在ノ營業狀態ニ對シテ認可制ヲ採ルノミナラス、其ノ源泉タル電氣料金ヲ安ク供給スル途ヲ此ノ方法ニ依ッテ執ルノデアリマスカラ、他所ニ比ベマシテ二重ノ低下方法ヲ通信省トシテハ執リ得ルコトニ相成ル譯デアリマス、併シナガラ御示シノ如ク營利會社……小サイ營利會社ノ單位ヲ認メテ置キマスレバ、幾ラ嚴重ニ言ヒマシテモ、元ヲ切レト云フコトハ不可能デアリマスカラ、矢張りソレハ或程度ノ採算ハ認メナケレバナリマセス、故ニ群小ノ會社ガ存立シテ居ルト云フコトハ好マシイコトデハナイノデアリマス、出來得ル限り力強キ會社ニ之ヲ併セマシテ、サウシテ折角卸シ料金ノ値下ゲマデ改良致シタノデアリマスカラ、之ヲ唯會社ノ懷ロヲ肥ヤスバカリニナルヤウナコトノ決シテ無イヤウニ、公衆ノ頭ニ輕減サレテ行クヤウニ十分ナル努力ヲ致ス積リデ居リマス、又サウ云フヤウナ仕組ミニモ相成ッテ居リマス
○田所美治君 モウ一ツ牽連シマスカラ伺ッテ置キマスガ、サッキ此ノ一萬「キロ」程ノ餘剩ト云ヒマスカ、ソレハ皆卸シニスルト云フ御話デアリマシタガ、今度此ノ會社ガ小賣マデヤッタラドウデゴザイマスカ、送電線ノ關係モアリマセウケレドモ、ソレハ今ノ國

策ノ上カラ出タ電力會社デアリマスカラ、小サナ會社、數十ノモノガ皆送電線ヲ持ッテ居リマセウカラ、ソレデ足リル所ハソレヲ借りマシテ、サウシテ一錢二厘デ卸シガ出來スカラ、是ハ安イ値デ此ノ會社ナラバ、小賣ハ出來ヨウカト考ヘルノデアリマスガ、其ノ邊ハドウシテ是ハ卸賣會社ト云フコトニ御限リニナッタノハ如何デセウカ、小賣モ必要ナ處ハヤッテ行ク、サウ云フヤウナコトハ出來マセスカ、サウスレバ安ク出來マスケレドモ……

○政府委員(大和田悌二君)

正ニ其ノ通りニ考ヘマスガ、ナゼ是ガ先程申シマスヤウニ卸賣迄デ止メタカト云フコトデゴザイマスガ、會社ノ法律ヲ見マスレバ、電氣事業トアリマスカラ、小賣モヤッテアレナイコトハチットモナイノデアリマス、ヤラウト思ヘバヤレルノデアリマス、併シナガラ此處ガ其ノ問題ノ所デアリマシテ、國營ヲ斷行スルナラバ兎モ角モ、現在ノ會社ヲ認メテ、サウシテ斯ウ云フ會社ヲ起ストナリマス、此ノ會社ハ小賣マデ致シマス云フト、種種ノ特權ヲ持チ、安ク電氣ノ開發ヲナシ得ル會社ガ、市場一般ノ會社ト競争ヲシテ需要者ヲ取ル、斯ウ云フコトニナリマス云フト、現在ノ會社ハモウ逆モ競争ハ出來マ

セス、詰リ圓滑ニ眞綿デ頸ヲ締メルヤウナ風ニシテ、現在ノ會社ヲ殺スト云フコトヲヤレト云フ說ニ、ソレハナッテ行クノデアリマス、ソレモ大キナ眼デ眺メマスレバ、斯ウ云フ群小會社ガアレバコソ高イノダカラ、自然適者生存デ、潰レルノハ已ムヲ得ナイノダト、斯ウ云フコトモ言ヒ得マセウケレドモ、サウ云フコトヲヤル位ナラバ、私共ハ寧ロ一舉ニ國營ニ向ッテ進メテ、堂々ト行ヒタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ、此ノ場合ニ於キマシテハ卸賣程度ニ止メタ、唯併シナガラ現在ノ會社カラ供給スルコトガ非常ニ不經濟デアリ困難デアルト云フヤウナ地點ニ需要ガアリマスレバ、此ノ會社カラ直接供給スル、斯ウ云フコトハ致サウト思ッテ居リマス、兎ニモ角ニモ現在ノ狀態ヲ肯定シツ、此ノ會社ヲ置キマス以上ハ、只今御話ノヤウナコトヲ致シマス云フト、非常ナ殘酷ナル結果ヲ招來スルト云フ意味ニ於テ、此ノ程度ニ止メタ譯デアリマス

○男爵有地藤三郎君

色々御話ヲ承リマシタガ、低廉ニシテ豊富ト云フコトデ非常ニ御熱心ニ御研究ノヤウデシタガ、此ノ肥料會社ニ、電力ヲ非常ニ安イ値段デ、而モ大キナ分量ノ電力ヲ送ッテ、サウシテ約半數ノモノヲ一般ノ方ニ向ケル、サウシテソレハ

幾ラカ高イ、或ハ一錢二厘トカ五厘トカ云フ風ナモノニハ供給サレルト云フコトデアリマスガ、若シ五厘ト云フ非常ナ特殊ナ安イモノヲオ止メニナッテ、當リ前ノ普通ノ料金ノヤウナモノヲ、斯ウ云フ風ナ半數ニ垂ントスルヤウナ農村ニ御使ヒニナルヤウニナレバ、モット平均シテ其ノ安イ料金ヲ以テ供給ガ出來ルヤウニナリハシナイカ、サウスレバ今デハ肥料ト云フモノニ眼ヲ御留メニナッテ居ルノデアリマスケレドモ、モウ少シ之ヲ廣ク御覽ニナルト、而モ此ノ電力ト云フモノノ性質カラシテ、ドウシテモ廣イ範圍ニ御考ヘニナルト云フコトガ必要デヤナイカ、サウスルト、廣イ範圍ニ考ヘ、而モ今ノ肥料會社ト云フヤウナ「ベース・ロー」ニナルヤウナモノヲ御考ヘニナルト同ジヤウニ廣イ範圍ニ於テ當時的ナ大キナモノヲ御考ヘニナッテ、サウシテ其ノ廣イ範圍ノ間ニ小サイ散布サレタ廣イ範圍ノモノモ、其ノ中カラ拾ヒ上ゲテ供給スルト云フ風ナコトナレバ、私ハ一番理想ナ方法デヤナイ

カト斯ウ思ヒマスガ、ソコデ其ノ廣イ範圍ニ大キナ、サウシテ、當時的ナモノヲ考ヘルト云フコトニナリマスルト、今日ノ狀態デハドウシテモ鐵道ト云フモノノ電化ト云フモノヨリ外ニ見ルコトガ出來ナイノデア

リマセウガ、サウ云フ風ナコトヲ勿論御考ヘニナッテノ上ニ、此ノ肥料會社ト云フモノニサウ云フ風ナ大キナモノヲ世話シテ、電力會社ノ經營ヲヨリ良ク安全ニスルト云フコトニナッタノデアリマセウガ、此ノ邊一體御取調其ノ他ハドウ云フコトニナッテ居ルデセウカ、其ノ御決定ニナッタモノガアレバ……

○政府委員(松井春生君)

興業會社ニバカリ特別ニ安クト云フ譯デハゴザイマセヌデシテ、御承知ノ通り電氣化學工業ハ特殊電力デ宜シイ譯デアリマスカラ、自然電氣化學工業ノヤウナモノニ行キマス場合ニハ、特殊ノ電力トシテ安クナッテ居ル、マア斯ウ云フ關係ニナラウト思ヒマス、ソレハ丁度興業會社ニ於キマシテハ肥料モヤリマスモノデスカラ、其ノ肥料ノ中デモ硫酸ト石灰窒素トハ自ラ多少ノ相違ハゴザイマスケレドモ、石灰窒素ノ如キモノデアレバ、殆ド特殊電力デ大體間ニ合フト云フコトニナルモノデス、ソコデ此ノ肥料工業ニ付テハ、マア色々ノ點デ心配デ、先程田所サンノ、株ノコトデ他ノ者ニ持タレハシナイカト云フ御心配、ソレモ無カラムコトヲ期スル譯デアリマスガ、肥料ニ付キマシテハ丁度出來マスモノガ大體低廉ニ、東北ノ需要ニ合

スルモノデモアリマシテ、朝來御質問ノアリマシタ此ノ點ガ農村、農業ト云フモノニドウ關係スルカト云フ點モアリマスノデ、旁、此ノ肥料ヲ低廉ニ供給スルト云フコトガ、ソレ自身ト致シマシテ相當重大ナ目的ノ一ツニモナラウト考ヘマスカラ、マア願ツタリ叶ツタリト云フ意味デ、安イ料金……電氣經營ト致シマシテハ、電氣化學工業ニ對シマシテナラ、特殊電力デ、特殊ノ料金デ行クノガ當リ前デモアリマスシ、偶、ソレガ肥料デアル、サウシテ東北ニハ一番願ハシイコトデアル、斯ウ云フヤウナマア見解ヲ以チマシテヤリマシタ、尙非常ニ豊富デアリマスレバ、只今御言葉ノヤウニ、鐵道電化ノコトナドガ正ニ最モ願ハシイコトデアラウト思ヒマス、殊ニ利益ハマア一般ニモ普及スルト言ヘバ普及スルコトデゴザイマスガ、今日ト致シマシテハ、先程來御意見ノゴザイマシタヤウニ、残りノ中ノ七萬「キロ」ヤソコラデハ、東北ニ差當ツテ必要ナ農村工業其ノ他ノ工業デモウ消化サレテシマフト云フヤウナ狀況デゴザイマスノデ、ソレナラバ初メカラモウ少シ五千萬圓デモ一億圓ニデモシテ、サウ云フコトヲ策シタラドウダ、包藏水力ハマダ有ルデヤナイカ、コ、マデ參リマスト云フト、

モウソレハ資本、大規模ノ資本ニ付テ全體的ノ觀察、或ハ國ノ財政ヤ何カカラ全體的ニ睨ンデ決マルコトデアリマスカラ、東北ノ見地カラ致シマスレバ、私共其ノヨリ大キカラムコトヲ希望スル譯デアリマスケレドモ、今日ノ所デハ、政府ト致シマシテハ、先ヅ差當リ此ノ邊ガ一番適切デアルト、斯ウ云フコトニナリマシタモノデスカラ、甚ダ只今ノ御尤モナル御趣旨ニ對シマシテハ、マダ足りナイ點ガアル譯デアリマス、ソレハ恐ラクハ今日以後ニ於キマシテ、此ノ兩會社ガ幸ヒニ成績ヲ擧ゲテ參リマスレバ、必ズサウ云フ方面ニ進ンデ行ク次第デアラウト考ヘマス

○政府委員(大和田悌二君) 御説明申上ゲ

マス、有地サンハ御承知ノコトデアリマスケレドモ、若シ此ノ先程申シマシタ約十五萬「キロ」ノ發電量ガ當時電力デアリマスト、御説ノ通りデアリマスルガ、細カク申上ゲマセヌデシタガ、其ノ中當時ハ約五萬三千「キロ」バカリニ過ギナイノデゴザイマス、ソコデ残りハ特殊電力トシテ或時機ニハ起リ得ナイ部分ニ屬シテ居ル電氣デアリイスカラ、此ノ多數ノ特殊電力ヲドウ使フカト云フコトヲ研究シタ譯デアリマス、然ルニ大體東北地方ノ土地ハ酸性ノ土地デアッテ、窒素肥料ガ必要デアル、然ルニ窒素肥料ノ會社ガ殆ド無イ、零トハ申シマセヌガ、殆ド無イ、先ヅ石灰窒素ナリ、硫酸ナリヲ製造イタスコトガ必要デアル、サウシテ安イ肥料ヲ配リタイ、ソレニハ丁度特殊ノ電力ガ相當ニ餘リマスカラ、デハ之ヲ使フコトニシヨウト云フヤウナ譯デ、今ノ鐵道ノ電化ノ如キ當時ニ使フベキ上等ノ電氣ハ少イノデアリマス、餘談ノヤウデアリマスケレドモ今日、硫酸製造ニ石炭法ガ宜イカ、水電解法ガ宜イカ、モウ大分議論ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、是モ土地ノ狀況ニ依ルコトダト思ヒマスノデ、水ノ電氣ガ豊富ニ、特殊ノガ澤山出ルヤウナ地點デハ石炭法ニ依ラズシテ、水電解法ニ依リ硫酸ヲ製造スル方ガ國家的ニ見テ宜カラウ、斯様ニ考ヘマス、ソレデ特殊電力ノ使ヒ途トシテ差當リ今ノ二ツノ方法ヲ選ンダ譯デアリマス、唯田澤湖ノ出力ハ相當ニ好イノデアリマス、阿武隈方面ガ非常ニ特殊ノガ宜イノデアリマスガ、田澤湖ノ方ハ硫酸製造ニハ少シ勿體ナイ位良イ電氣ガ出ルト云フコトハ事實デアリマスガ、全體ニ均ラシマスト當時ハ六萬「キロ」ニモ足りナイ、斯ウ云フ狀況デアリマスノデ特殊ノ用法トシテ今ノヤウニシテ居リマス

○男爵有地藤三郎君 是以上申シマシテモ、

マア色々ナ機微ニ觸レルヤウナコトガアリマシテ、御答モ得ナイヤウナコトモアルカモ知レマセヌカラ、徒ラニ御尋ネシテモ貴重ナ時間ヲ潰スコトト思ヒマスカラ、單ニ今ノ安イ電力ヲ豊富ニスルト云フコトニ於テ、色々ナ計畫上ニ於テチヨット私ノ疑問ノアリマシタ點ダケヲ御尋ネシテ、此處デチヨット止メテ置キマス

○子爵岡部長景君 東北振興ノ趣旨ガハッ

キリ何ダカシナイ點ガアルノデスガ、非常ナ根本問題ノヤウデアリマスケレドモ、先程伺ツテ居テモ、資金關係ニ於テモ、實際救済ヲ要スルヤウナ人間ニ資金ノアル譯ハナシ、資金ノアル人間ハ郵便貯金ヲシテ居ル、縣ノモノハ別トシテ個人ノモノハ郵便貯金ヲシテ、振向ケルト云フヤウナコトニナルデヤナイカト思ヒマス、郵便貯金ノ利子ハ全國的ニ三分五厘位ノ程度デ満足サレテ居ル次第デアリマスカラシテ、ソレヲ東北ニ限ツテ四分ナリ、モット餘計ノ利子ヲ出シテ……マア小資本ト言ヒマシテモ、多少ノ資金ヲ持ツテ居ルモノヲ補助シテヤルト云フコトニナルト、是ハ本當ニドソ底生活ニ惱ンデ居ル者ヲ救済スルト云フ意味デハナクナッテ來ル、ソコラ邊ガ、資金

關係ニ於テ、別ニ東北ノ貧民ヲ救済スル
ト云フ意味ハ考ヘテ居ラナイノダト云
フオ心持デアアルカドウカ、其ノ點ヲ……
序デニ一ツ質問ノ條項ヲ申上ゲテ置キタイ
ト思ヒマスガ、ソレカラ勞力ニ付キマシテ
モ、此ノ事業ヲヤッテ行クニハ、資金ト勞力
ガ主タル條件デアリマス、勞力デモ會社ノ
經營ヲ有利ニシヨウカト云フニハ、出來ル
ダケ安イ勞力デ總テノ事業ヲスル方が、經
營ハ有利ニ行クニ決ッデ居ルト思フノデア
リマス、サウスルニハ東北人ヲ使フヨリ
モ、朝鮮人ヲ連レテ行ツタ方が利益ダト云
フコトニナッデ來ハシナイカ、サウスルコト
ニナリマシテハ、結局東北人ニ金ハ落チナ
イト云フコトニナル、是ハ東北人ヲ救済セ
ラレル上ニ於テハ、多少勞力ガ高クナッテ
モ、強イテソレヲ會社ニ使ヘセデ、政府カラ
指圖スル御考デアアルカドウカ、其ノ點ニ付
テモ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ今ノ電
力ニ致シマシテモ、色々ノ會社ノ、興業會
社ノ製品ニシマシテモ、是ハモウ東北ニ限ッ
テ供給シ、又販賣スルト云フ御方針ナンデ
スカ、例ヘバ電力會社ニ致シマシテモ、東
北ノ需要ヨリハ外ノ方ニ供給シタ方が利益
デアアル、近所ノドコカニ必要ガアレバ、ソッ
チノ方ニモ分ケテヤルト云フ御考デアアル

カ、又今ノ興業會社ノ製品ニシテモ、農具
ヲ造ツタリ、或ハ例ヘバ農村ノ製園トカ、機
織トカ、サウ云フモノヲ或程度マデ多少造ッ
テ、北海道ナリ、他ノ地方ニモ出シタ方が
會社ノ經營トシテハ有利ニ行クノデヤナイ
カト思ヒマス、又同時ニサウ云フモノハ其
ノ會社デ以テ造ルヨリモ、外ノ地方カラ買ッ
タ方が安く上ルト云フコトモ言ヘルト思ヒ
マス、ドコカラカ若シモ買ツタ方が安イノニ
拘ラズ、會社ノモノモ使ハネバナラスト云
フコトニナレバ、實際使フ人ニ取ッテモ不利
益ニナルコトデヤナイカ、他處ニ賣ツタ方が
利益デアアルガ、賣ラセナイデ此ノ地方ダケ
ノモノダト云フコトニナルト、會社ノ經營
ニモ不利益ニナルノデハナイカ、自然、會
社ノ製品モ幾ラカ高イモノニナッテ來ハセ
スカ、斯ウ云フヤウナコトデ、東北振興ノ
精神ガドコニアルカ、伺ヒタイト思ヒマス
○政府委員(松井春生君) 第一ノ東北ノ窮
乏ニ對シテ株ガ持デル位ナラバドウカト云
フ御説デアリマシタガ、是ハ先程カラ申上
ゲマシタヤウニ、全然會社ノ救済ノ仕事デ
ハゴザイマセス、救済ノ方面ノ意味モ可ナ
リアル、併シナガラ恆久策ノ一端トモナル
モノトシテ、是ダケノモノガ考ヘラレタト
申シテ參ッテ居ッタデアリマスガ、從ッテ所

謂飢餓線上ニ彷徨フト云フヤウナ人ニ對シ
テ、當興業會社ノ株ヲ持デトカ、利潤ガ及
ブトカ云フコトハ勿論考ヘラレナイノデア
リマスガ、是ハ應急策ハ其ノ際講ジテ行カ
ナケレバナラスコトデアリマス、併シイッ
マデモ、ソレデハ困ルノデアリマシテ、東
北地方ニ於キマシテハ、興業其ノ他、例ヘ
バ會社ノ施設トカ云フヤウナモノガ、諸地
方ト比ベマスト非常ニ劣ッテ居リマスノデ、
何トカシテソレヲ自力デ、サウ云フモノノ
將來進ンデ行ク基ヲ開クト云フコトガ必要
ダト思ヒマス、サウ致シマスレバ、ソレガ
有機的ニ廣ク一般ノ窮民等ニモ及ンデ行ク
ト云フコトヲ考ヘルノデアリマシテ、本來
ノ趣旨ハ、サウ云フ株ヲ持ツヤウナ人ヲ救
済スルト云フ意味デハナイノデアリマス、
サウ云フ人ノ自力ヲモ加味サシテ、サウシ
テ東北全體ノ振興ヲ圖ル、東北全體ノ窮乏
ヲ打開スル、斯ウ云フコトヲ考ヘルノデア
リマシテ、從ッテ其ノ資金ヲ出スモノト、ソ
レカラ今日ノ窮民ト云フモノトハ直接ニ
ハ直グ一致ハ致サナイ譯デゴザイマス、即
チ大體ノ趣旨ハ振興ニアアルノデアリマス
カ、ソコデ興業其ノ他ノ會社ノ今日ノ經濟組
織ノ利潤ト云フモノヲバ成ルベク東北ニモ
普ク、比較的デモ増加サセテ行キタイ、斯ウ

云フ趣旨ニナッデ居ル譯デアリマス、第二ノ
勞働關係ニ付キマシテハ、從ッテソレハ第一
ニ申上ゲマシタ振興ノ目的ノ際ニモ、是ガ先
ニ選バレマスノハ救済ト云フヤウナコトハ
勿論、併セテ是ガナカノ言葉デハ區別致シ
マシテモ、實際ニハ非常ニ密著シテ居ルコ
トデアリマスカラ、ソコデ勞力トシテ……
是等ノ事業カラ申シマスト非常ニ勞力ヲ必
要ト致シマスノデ、ソレヲ東北民ニ提供サ
セルト云フコトハ即チ窮民ガ職ヲ得ルコト
ニナルノデアリマシテ、只今御話ノ點ガ資
金ヲ出ス方ノ例デハナクテ、職ヲ得ル、就
勞スルト云フ點デ大イニ利益ヲ得ルコトデ
アラウト思フノデアリマシテ、此ノ間會社
トシテハ、或ハソレヨリモ尙朝鮮人デハモッ
ト安イデヤナイカト云フ問題ガアルカモ知
レマセヌケレドモ、確カニアラウト思ヒマ
ス、併シナガラソレハ本來ノ目的ガ東北ノ
振興ニアリマスノデ東北地方ノ生活、地方
民ノ生活ノ窮乏ヲ打開スルト云フコトニ存
スルノデアリマスカラ、是ハナカノ相當
困難ナコトデアリマセウガ、出來ル限り東
北人ニ供給致サセタイ、ソレカラ第三ノ東
北ノ需要ニ限ルカト云フ問題デアリマスガ、
是ハ電力會社ニ付キマシテハ、大體原則ト
シテ東北地方ノ電力ノ需要ニ應ズル爲メデ

アリマス、併シ必ズシモ絶對的ト云フ譯デハゴザイマセスデスガ、大體其ノ需要ニ限リマシテ、ソレデ尙且總計致シマス不足リナイ位デアリマスカラ、大體ソレデ賄ヒガ付イテ行クト思フノデアリマス、興業會社ノ製品ニ付キマシテハ、ソレハ餘リ低廉ナモノヲ他ニ押及ボシ過ギテモ困ルト云フヤウナ點カラ、石灰窒素ニ致シマシテモ、硫安ニ致シマシテ、總計致シマシテ、大體東北民ノ今日ノ需要ノ額ヲ考ヘ、三年先、五年先ヲ考ヘテ見マス、略、是デ賄ヒガ付イテ行クダラウト思フノデアリマス、併シナガラ御承知ノ通り米ノ需要ニ致シマシテモ、年ノ豐凶ニ依リマシテ消費額ガ甚ダシク違フコトデアリマスノデ、從ッテ金肥ノ需要ガ増減致シマスコトハ、可ナリ私共ノ想像以上ニモナリマスノデ、ソナナ場合ニ、場合ニ依リマスルト、東北ニ於キマシテハ其ノ需要ガ此ノ會社ノ製産額ニモ達シナイト云フヤウナコトガアリ得ナイデモゴザイマセス、ソナナ場合ニハ、勿論是ハ封鎖經濟ヲ致ス譯デハゴザイマセスノデ、他ノ地方ニモ、或ハ又進ンデハ海外ニモ出シマシテ結構ダト思フノデゴザイマス、是ハ今日ノ利潤ト云フモノヲ得ルコトガ目的デアリマシテ、今日ノ微妙ナ經濟組織ノ關係ニ

於キマシテ、他ニ惡イ影響ヲ與ヘナイヤウニ、需要ヲ丁度見計ラツテ十萬疋ト考ヘタ譯デゴザイマスケレドモ、場合ニ依リマスレバ、勿論他ニ出スコトガ結構ダト思フノデアリマス、ソレニ付キマシテハ、肥料統制ト云ツタヤウナコトニハ勿論服シツ、生産費ガ安イト云フ關係デ、全般ニモ好キ影響ヲ與ヘツ、進ンデ行クトガ出來ルノデハナイカト考ヘマス、從ッテ其ノ他ノ製品等ニ付キマシテハ、農村工業ノ製品等ニ付キマシテハ、實ハ小サナモノデゴザイマシテ、ソレカラ金ノ製鍊トカ云ツタヤウナモノニ付キマシテハ、金ノ製鍊場ハ何處ニデモアリマセウガ、硫化鐵トカ云ツタヤウナモノハ硫安ニ使ハレルモノデアリマスシ、何處ト云フ制限ハゴザイマセス、勿論融通經濟デゴザイマシテ、何處ニモアリマスケレドモ、他ニ進メ、販路ヲ見出シ得ル位ニ迄ナレバ、勿論望マシイコトデアリマシテ、決シテ需要ノ供給先ヲ東北民ニ限ルト斯ウ云フヤウナ窮窟ナ意味ハゴザイマセス

○委員長(侯爵西郷從德君) 御質問ハ長クナリマスカ

○辻兵吉君 大體皆サンノ御質問ハ相當盡キテ居ルト思ヒマスシ、本案ハ重要ナ急速ヲ要スル法案ト思ヒマスカラ、是以上ノ御

質問ハ更ニ各案ニ付テ御質問ニナツデ、進行ヲ御圖リ下サツカラ如何デゴザイマスカ

○委員長(侯爵西郷從德君) 今日ハ政府委員ガ御用ガアリマスサウデスカラ、今日ハ是デ止メテ、明日ニ御願ヒシタイト思ヒマス、如何デスカ

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハ今日ハ是デ散會致シマス

午後三時五分散會

出席者左ノ如シ

委員長	侯爵西郷 從德君
副委員長	男爵淺田 良逸君
委員	侯爵池田 宣政君
	伯爵溝口 直亮君
	子爵岡部 長景君
	子爵米田 國臣君
	子爵大岡 忠綱君
	宇佐美勝夫君
	太田 政弘君
	男爵有地藤三郎君
	堀切善次郎君
	男爵松岡 均平君
	菅原 通敬君
	田所 美治君

國務大臣	宇野 勇作君
	辻 兵吉君
	金成 通君
遞信大臣	賴母木桂吉君
政府委員	
資源局長官兼內閣	松井 春生君
東北振興事務局長	松嶋 鹿夫君
外務省通商局長	小倉 義照君
商工書記官	大和田悌二君
遞信省電氣局長	